

令和 7 年度

はがてらす駐車場整備工事

設計書

見積設計書

工 事 番 号 宍波ま工第070103号

施 設 名 はがてらす（波賀市民協働センター）

工 事 箇 所 宍粟市波賀町上野 地内



宍 粟 市

工 事 費				概 要	
基準適用日 7/6/1	実 施 (前回変更)	今 回 変 更		増 減 額	
設 計 額 (内消費税額)	円 (円)	円 (円)		円 (円)	
請 負 額 (内消費税額)	円 (円)	円 (円)		円 (円)	
執 行 方 法	請 負	施工期限	令和7年12月26日 限り		
(起工理由) 				整備面積 A=1,009m2	
				土工 1 式	
				側溝工 103 m	
				街渠工 46 m	
				舗装工 1,438 m2	
				区画線工 281 m	

総括情報表

頁0-0001/0144

単価適用年月日	0-07. 06. 01 (0)		
	今 回	前 回	
工種区分 (公共) 施工地域区分 前払区分 契約保証費用 週休 2 日補正	09 公園 26 補正無し 02 補正なし 1.00 01 計上する 06 土日現場閉所		

工事費内訳書

頁0-0002/0144

費目・工種・種別・細目		数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
本工事費							
施設整備							
敷地造成工							
掘削工							
掘削							
	掘削 土砂 上記以外(小規模) 標準以外						
		30	m3				施工 第0-0001号内訳表
盛土工							
路床盛土							
	路床盛土 ；施工幅員＝4.0m以上						
		300	m3				施工 第0-0002号内訳表

工事費内訳書

頁0-0003/0144

費目・工種・種別・細目	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
路体(築堤)盛土						
路体(築堤)盛土 4.0m以上						
	370	m3				施工 第0-0003号内訳表
土材料						
再生切込碎石 (0～30mm・0～40mm)						
	760	m3				
公園土工						
作業土工						
床掘り						
床掘り 土砂 上記以外(小規模)						
	30	m3				施工 第0-0004号内訳表
埋戻し						

工事費内訳書

頁0-0004/0144

費目・工種・種別・細目	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
埋戻し 上記以外(小規模) 土砂						
	30	m3				施工 第0-0005号内訳表
雨水排水設備工						
側溝工						
自由勾配側溝						
自由勾配側溝 B:300×H: 500	12	m				施工 第0-0006号内訳表
自由勾配側溝 B:300×H: 400	7	m				施工 第0-0009号内訳表
自由勾配側溝 B:300×H: 400 コーナ-用	1	箇所				施工 第0-0010号内訳表
グレーチング 蓋(L0.5) 自由勾配側溝用 普通目 T-25	5	枚				施工 第0-0012号内訳表
コンクリ-ト蓋(L0.5) 自由勾配側溝用 車道用	14	枚				施工 第0-0014号内訳表

工事費内訳書

頁0-0005/0144

費目・工種・種別・細目	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
コンクリート蓋(コーナー用) 自由勾配側溝用						
	1		枚			施工 第0-0016号内訳表
皿型側溝						
皿型側溝 W400*H110						
	83		m			施工 第0-0017号内訳表
プラスチックL型側溝						
プラスチック街渠 PGF515A						
	5		m			施工 第0-0019号内訳表
プラスチック街渠 PGF515B						
	1		m			施工 第0-0022号内訳表
プラスチック街渠 PG515N						
	13		m			施工 第0-0024号内訳表
プラスチック街渠(乗入グレーチング付) PGU-NG-B3						
	1		m			施工 第0-0027号内訳表
プラスチック街渠(乗入擦付A) PGF515-S1-A-A3						
	3		m			施工 第0-0028号内訳表

工事費内訳書

頁0-0006/0144

費目・工種・種別・細目	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
プレキャスト街渠(乗入擦付B) PGF515-S1-B-B3						
	1	m				施工 第0-0029号内訳表
現場打L型側溝						
現場打街渠 NGF515A						
	21	m				施工 第0-0030号内訳表
現場打街渠 NG515N						
	0.6	m				施工 第0-0034号内訳表
現場打街渠(乗入擦付) NGF515SA						
	1	m				施工 第0-0036号内訳表
管渠工						
暗渠排水管						
排水管布設 VU φ 200						
	3	m				施工 第0-0038号内訳表
集水桝・マンホール工						

工事費内訳書

頁0-0007/0144

費目・工種・種別・細目	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
現場打ち集水桝						
現場打集水桝 600×600×800 グレーチング含む	1		箇所			施工 第0-0042号内訳表
プレキャスト集水桝						
皿型側溝用桝	2		箇所			施工 第0-0044号内訳表
園内縁石整備工						
園路縁石工						
コンクリート縁石						
地先境界ブロック設置 A型 12cm×12cm 基礎砕石:無し 基礎コン:有り (18-8-40BB[水セメント])	87		m			施工 第0-0048号内訳表
管理施設整備工						

工事費内訳書

頁0-0008/0144

費目・工種・種別・細目		数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
柵工											
フェンス											
立入防止柵(フェンス) メッシュフェンスH1.2m										施工	第0-0049号内訳表
		54		m							
基礎ブロック											
		29		基							
車止め工											
車止め											
車止めポスト 門型(蓋・錠前付き) 取外し式										施工	第0-0052号内訳表
		5		基							
タイヤ止めブロック										施工	第0-0056号内訳表
		70		個							
給水設備工											

工事費内訳書

頁0-0009/0144

費目・工種・種別・細目	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
給水管路工						
給水管						
給水管移設						
	1		箇所			施工 第0-0057号内訳表
園路広場整備工						
舗装準備工						
不陸整正						
不陸整正 補足材料->有り(29mm以上34mm未満) 粒調碎石 M-25, M-30, M-40						
	321		m2			施工 第0-0076号内訳表
アスファルト舗装工(駐車場)						
下層路盤(車道・路肩部)						

工事費内訳書

頁0-0010/0144

費目・工種・種別・細目	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
下層路盤(車道・路肩部) 全仕上り厚→2 0 0 mm 1層施工 再生クラッシャーン RC-30, RC-40	1, 010	m2				施工 第0-0077号内訳表
上層路盤(車道・路肩部)						
上層路盤(車道・路肩部) 粒調碎石 M-25, M-30, M-40 t = 1 0 0 mm	1, 010	m2				施工 第0-0078号内訳表
表層(車道・路肩部)						
表層(車道・路肩部) t = 5 0 mm 密粒度アスコン[下水スラグ入再生材](13) ; (2.35)	1, 010	m2				施工 第0-0079号内訳表
アスファルト舗装工(歩道)						
フィルター層						
フィルター層 t = 40mm以上60mm未満 洗砂	107	m2				施工 第0-0080号内訳表
上層路盤(歩道部)						

工事費内訳書

頁0-0011/0144

費目・工種・種別・細目	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
上層路盤(歩道部) 全仕上り厚 t = 1 0 0 1層施工 再生クラッシャーラン RC-30, RC-40	85	m2				施工 第0-0081号内訳表
上層路盤(歩道部) 全仕上り厚 t = 1 5 0 1層施工 再生クラッシャーラン RC-30, RC-40	22	m2				施工 第0-0082号内訳表
表層(歩道部)						
透水性アスファルト舗装 t = 3 0 mm 一般・4t以下乗入部→開粒度As(13) ; (2.05)	85	m2				施工 第0-0083号内訳表
透水性アスファルト舗装 t = 5 0 mm 一般・4t以下乗入部→開粒度As(13) ; (2.05)	22	m2				施工 第0-0084号内訳表
アスファルト舗装工(取合部)						
表層						
表層(車道・路肩部) t = 5 0 mm 密粒度アスコン[下水スラグ入再生材](13) ; (2.35)	321	m2				施工 第0-0085号内訳表
公園地盤整備工						

工事費内訳書

頁0-0012/0144

費目・工種・種別・細目	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
公園舗装						
公園路盤 RC-40 t=10cm						
	980		m2			施工 第0-0086号内訳表
敷砂利						
敷砂利工 単粒6号 t=10cm 防草シート含む						
	55		m2			施工 第0-0087号内訳表
区画線工						
熔融式区画線						
区画線設置 [熔融式] 実線 15cm t=1.5mm						
	240		m			施工 第0-0090号内訳表
区画線設置 [熔融式] ゼブラ 30cm t=1.5mm						
	22		m			施工 第0-0093号内訳表
区画線設置 [熔融式] 矢印・記号・文字 15cm換算 t=1.5mm						
	19		m			施工 第0-0096号内訳表

工事費内訳書

頁0-0013/0144

費目・工種・種別・細目	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
溶融式シート						
溶融式路面標示シート設置 兵庫ゆずりあい駐車場ビクトグラム						
	2		枚			施工 第0-0099号内訳表
構造物撤去工						
構造物取壊し工						
コンクリート構造物取壊し						
構造物とりこわし工；[機械施工] 無筋構造物						
	5		m3			施工 第0-0100号内訳表
構造物とりこわし工；[機械施工] 鉄筋構造物						
	2		m3			施工 第0-0101号内訳表
舗装版切断						
舗装版切断(アスファルト舗装版) As舗装版厚→15cm以下						
	89		m			施工 第0-0102号内訳表

工事費内訳書

頁0-0014/0144

費目・工種・種別・細目	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
舗装版破碎						
舗装版破碎(アスファルト舗装版)						
；障害->無し；撤去厚->15cm以下	240	m2				施工 第0-0103号内訳表
運搬処理工						
殻運搬						
殻運搬 コンクリート(無筋)構造物とりこわし ；D I D区間無し L=10.9km以下	5	m3				施工 第0-0104号内訳表
殻運搬 コンクリート(鉄筋)構造物とりこわし ；D I D区間無し L=10.9km以下	2	m3				施工 第0-0105号内訳表
殻運搬 舗装版破碎 ；D I D区間無し L=11.5km以下	12	m3				施工 第0-0106号内訳表
運搬費 ；運搬距離 6 2. 7 km	1	台				施工 第0-0107号内訳表
殻処分						

工事費内訳書

頁0-0015/0144

費目・工種・種別・細目		数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
	処分費 コンクリート殻(無筋) ；投棄量 5 m3						施工 第0-0108号内訳表
		1		式			
	処分費 コンクリート殻(鉄筋) ；投棄量 2 m3						施工 第0-0109号内訳表
		1		式			
	処分費 アスファルト殻 ；投棄量 1 2 m3						施工 第0-0110号内訳表
		1		式			
	処分費 [舗装版切断濁水] ；投棄量 0. 1 4 t						施工 第0-0111号内訳表
		1		式			
仮設工							
交通管理工							
交通誘導警備員							
	交通誘導警備員 B						施工 第0-0112号内訳表
		29		人日			
直接工事費計							

工事費内訳書

頁0-0016/0144

費目・工種・種別・細目		数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
共通仮設費計							
共通仮設費率分							
				式			
純工事費計							
現場管理費							
				式			
工事原価計							
一般管理費等							
				式			
工事価格計							
消費税相当額							
				式			
総 計							

工事費内訳書

頁0-0017/0144

費目・工種・種別・細目		数	量	単 位	単 価	金 額	備 考

掘削

[規格 1] 土砂 上記以外(小規模)

[規格 2] 標準以外

積算単価算出表

施工 第0-0001号内訳表

頁0-0018/0144

[摘要]

1

m3 当り

標準単価	代表機労材規格			構成比	基準単価	積算規格		単 価	補 正 構成比	備 考
	K1		小型バックホウ(クローラ型) 山積0.13m3(平積0.10m3) [標準型・排出ガス型(第2次基準値)]				小型バックホウ(クローラ型) [標準型・排出ガス対策型(第2次基準値)] 0.13/0.10m3			
	K									
	R1		運転手(特殊)				運転手(特殊) 週休2日対象			
	R									
	Z1		軽油 パトロール給油				軽油			
	Z									
							計			
	積算単価 =									
	A	土質	=1		土砂	(小規模) 標準以外				
	B	施工方法	=5		上記以外					
	E	施工数量	=8		標準以外					

路床盛土
[規格 1]

[規格 2]

積算単価算出表

施工 第0-0002号内訳表

頁0-0019/0144

[摘要]

1

m3 当り

標準単価	代表機労材規格			構成比	基準単価	積算規格	単 価	補 正 構成比	備 考
	K1		ブルドーザ 7t級 [湿地] 排出ガス対策型含			ブルドーザ (排出ガス対策型含) 湿地7t 週休2日対象			
	K2		振動ローラ(土工用) 質量11～12t [フラット・シングルドラム型] 排出ガス対策型含			振動ローラ(排出ガス対策型含) フラット・シングルドラム型 11～12t 週休2日対象			
	K								
	R1		運転手(特殊)			運転手(特殊) 週休2日対象			
	R2		普通作業員			普通作業員 週休2日対象			
	R								
	Z1		軽油 ハートル給油			軽油			
	Z								
						計			
	積算単価 =								
	A	施工幅員	=3		4.0m以上				
	B	施工数量	=1		20,000m3未満				
	C	障害の有無	=1		無し				

路体(築堤)盛土

[規格 1] 4.0m以上

[規格 2]

積算単価算出表

施工 第0-0003号内訳表

頁0-0020/0144

1 m3 当り

標準単価	代表機労材規格			構成比	基準単価	積算規格	単 価	補 正 構成比	備 考
	K1		ブルドーザ 7t級 [湿地] 排出ガス対策型含			ブルドーザ(排出ガス対策型含) 湿地7t 週休2日対象			
	K2		振動ローラ(土工用) 質量11～12t [フラット・シングルドラム型] 排出ガス対策型含			振動ローラ(排出ガス対策型含) フラット・シングルドラム型 11～12t 週休2日対象			
	K								
	R1		運転手(特殊)			運転手(特殊) 週休2日対象			
	R2		普通作業員			普通作業員 週休2日対象			
	R								
	Z1		軽油 ハートル給油			軽油			
	Z								
						計			
	積算単価 =								
	A	施工幅員	=3		4.0m以上				
	B	施工数量	=1		20,000m3未満				
	C	障害の有無	=1		無し				

床掘り
[規格 1] 土砂 上記以外(小規模)

[規格 2]

積算単価算出表

施工 第0-0004号内訳表

頁0-0021/0144

[摘要]

1

m3 当り

標準単価	代表機労材規格			構成比	基準単価	積算規格		単 価	補 正 構成比	備 考
	K1		バックホウ(クローラ型) 山積0.28m3 (平積0.2m3) [後方超小旋回型・排ガス(第2次)]				バックホウ(クローラ型) [後方超小旋回型・排出ガス対策型(第2次)] 0.28/0.2m3			
	K									
	R1		運転手(特殊)				運転手(特殊)			
	R2		普通作業員				週休2日対象 普通作業員			
	R						週休2日対象			
	Z1		軽油 パトロール給油				軽油			
	Z									
							計			
	積算単価 =									
	A 土質		=1		土砂					
	B 施工方法		=5		上記以外(小規模)					

埋戻し
[規格 1] 上記以外(小規模) 土砂

[規格 2]

積算単価算出表

施工 第0-0005号内訳表

頁0-0022/0144

[摘要]

1 m3 当り

標準単価	代表機労材規格			構成比	基準単価	積算規格		単 価	補 正 構成比	備 考
	K1	バックホウ(クローラ型) 山積0.28m3 (平積0.2m3) [後方超小旋回型・排ガス(第2次)]					バックホウ(クローラ型) [後方超小旋回型・排出ガス対策型(第2次)] 0.28/0.2m3			
	K2	タンバ°及びランマ 質量60～80kg					タンバ°及びランマ [ランマ] 60～80kg			
	K									
	R1	普通作業員					普通作業員			
	R2	特殊作業員					週休2日対象 特殊作業員			
	R3	運転手(特殊)					週休2日対象 運転手(特殊)			
	R						週休2日対象			
	Z1	軽油 ハ°トル給油					軽油			
	Z2	ガ°リン レギ°ラー スタント°					レギ°ラーガ°リン			
	Z									
							計			
	積算単価	＝								

施工単価表

施工 第0-0006号内訳表

頁0-0024/0144

自由勾配側溝

[規格1]B:300×H: 500

[規格2]

[摘要]

10

m

当り

名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
自由勾配側溝(門型側溝) 300×500		m			
自由勾配側溝 機械・労務	10.00	m			施工 第0-0007号内訳表
生コンクリート 18-12-20BB 水セメント比60%以下		m3			インバートコンクリート
モルタル練 高炉	0.06	m3			施工 第0-0008号内訳表
生コンクリート 18-12-20BB 水セメント比60%以下		m3			基礎コンクリート
再生切込碎石 (0～30mm・0～40mm)		m3			
合 計	10	m			
単 位 当 り	1	m			
A 呼び名 B 基礎材区分 C 夜間作業の有無		=3 =3 =1	B:300×H: 500 再生切込碎石基礎 昼間作業		
D 時間的制約の有無 E インバートコンクリート平均厚(m)		=1 =0.14	時間的制約なし インバートコンクリート平均厚(m)		

頁0-0025/0144

当り

27/196

モルタル練
[規格 1] 高炉

[規格 2]

積算単価算出表

施工 第0-0008号内訳表

頁0-0026/0144

[摘要]

1

m3 当り

標準単価	代表機労材規格			構成比	基準単価	積算規格		単 価	補 正 構成比	備 考
	K									
	R1		普通作業員				普通作業員			
	R2		土木一般世話役				週休2日対象 土木一般世話役			
	R						週休2日対象			
	Z1		セメント 高炉B 25kg袋入				高炉セメント(B種) (袋物25kg入り)			
	Z2		砂 細目(洗い)				砂 洗砂			
	Z									
							計			
	積算単価 =									
	A	セメント種類	=3		高炉					
	B	砂種類	=1		洗砂					

施工単価表

施工 第0-0009号内訳表

頁0-0027/0144

自由勾配側溝

[規格1]B:300×H: 400

[規格2]

[摘要]

10

m

当り

名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
自由勾配側溝(門型側溝) 300×400		m			
自由勾配側溝 機械・労務	10.00	m			施工 第0-0007号内訳表
生コンクリート 18-12-20BB 水セメント比60%以下		m3			インバートコンクリート
モルタル練 高炉	0.06	m3			施工 第0-0008号内訳表
生コンクリート 18-12-20BB 水セメント比60%以下		m3			基礎コンクリート
再生切込碎石 (0～30mm・0～40mm)		m3			
合 計	10	m			
単 位 当 り	1	m			
A 呼び名 B 基礎材区分 C 夜間作業の有無		=2 =3 =1	B:300×H: 400 再生切込碎石基礎 昼間作業		
D 時間的制約の有無 E インバートコンクリート平均厚(m)		=1 =0.13	時間的制約なし インバートコンクリート平均厚(m)		

施工単価表

施工 第0-0010号内訳表

頁0-0028/0144

自由勾配側溝 [規格1]B:300×H: 400 コーナー用		[規格2]		[摘要]		10	箇所	当り
名 称 ・ 規 格	数	量	単 位	単	価	金 額	備	考
自由勾配側溝コーナー用 W300*H400	10		個				見積	
自由勾配側溝 機械・労務	12.0		m				施工 第0-0011号内訳表	
生コンクリート 18-12-20BB 水セメント比60%以下	0.6		m3					
モルタル練 高炉	0.7		m3				施工 第0-0008号内訳表	
生コンクリート 18-12-20BB 水セメント比60%以下	0.8		m3					
再生切込碎石 (0～30mm・0～40mm)	1.3		m3					
合 計	10		箇所					
単 位 当 り	1		箇所					

頁0-0029/0144

当り

31/196

施工 第0-0012号内訳表

頁0-0030/0144

〔規格 1〕自由勾配側溝用

[規格 2] 普通目 T-25

[摘要]

10

枚 当り

施工 第0-0013号内訳表

頁0-0031/0144

当り

33/196

施工 第0-0014号内訳表

頁0-0032/0144

〔規格 1〕自由勾配側溝用

[規格 2] 車道用

[摘要]

10

枚 当り

[illegible]

頁0-0033/0144

当り

35/196

施工単価表

施工 第0-0016号内訳表

頁0-0034/0144

[規格1]自由勾配側溝用						[規格2]						[摘要]						10	枚	当り
名 称 ・ 規 格						数 量		単 位		単 価		金 額		備 考						
蓋版 機械・労務						10		枚						施工 第0-0015号内訳表						
コンクリート蓋(コーナー用) 自由勾配側溝用						10		枚						見積						
合 計						10		枚												
単 位 当 り						1		枚												

施工単価表

施工 第0-0017号内訳表

頁0-0035/0144

皿型側溝

[規格1] W400*H110

[規格2]

[摘要]

10

m

当り

名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
U型側溝 機械・労務	10	m			施工 第0-0018号内訳表
皿型側溝(表面普通コンクリート仕上げ) 400*600*110 基本	16.7	個			見積
再生切込碎石 (0～30mm・0～40mm)	0.6	m3			
合 計	10	m			
単 位 当 り	1	m			

頁0-0036/0144

当り

38/196

施工単価表

施工 第0-0019号内訳表

頁0-0037/0144

プレキャスト街渠

[規格1]PGF515A

[規格2]

[摘要]

10

m

当り

名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
プレキャスト街渠 PGF515A [下水汚泥スラグ入り]		m			
L型側溝据付	10.00	m			施工 第0-0020号内訳表
モルタル練 高炉	0.20	m3			施工 第0-0008号内訳表
基礎碎石 碎石厚->7.5cmを超え12.5cm以下 再生クラッシャー RC-30, RC-40	7.20	m2			施工 第0-0021号内訳表
合 計	10	m			
単 位 当 り	1	m			
A 街渠の形状		=1	セミフラット型(PGF500型)		
B ブロック種別		=1	A型		
C エフロン厚(T2)		=1	T2=150mm		
D 製品の長さ		=2	L=2.0m		
E 基礎材区分		=3	再生切込碎石基礎		

施工単価表

施工 第0-0020号内訳表

頁0-0038/0144

L型側溝据付

[規格1]		[規格2]		[摘要]		10	m	当り
名 称 ・ 規 格		数	量	単 位	単 価	金 額	備 考	
土木一般世話役				人				
週休2日対象								1
特殊作業員				人				
週休2日対象								1
普通作業員				人				
週休2日対象								1
トラックレン 油圧伸縮ジャブ型 4.9t吊 週休2日対象 ホベレタ付き				日				1
諸雑費				%			#01	
合 計		10		m				
単 位 当 り		1		m				
A 作業種別 B 製品の長さ〔1個当りの質量〕				=1 =2	側溝据付 L=2.0m〔220～1100kg以下〕			

基礎碎石

[規格 1] 碎石厚->7.5cmを超え12.5cm以下

[規格 2] 再生クラッシャー RC-30, RC-40

[摘要]

積算単価算出表

施工 第0-0021号内訳表

頁0-0039/0144

1 m2 当り

標準単価	代表機労材規格			構成比	基準単価	積算規格	単 価	補 正 構成比	備 考
	K1		バックホウ 山積0.8m3(平積0.6m3) [クローラ型] 排出ガス対策型含			バックホウ(排出ガス対策型・超低騒音型含) 油圧式クローラ型山積0.8m3級 週休2日対象			
	K								
	R1		普通作業員			普通作業員			
	R2		特殊作業員			週休2日対象 特殊作業員			
	R3		運転手(特殊)			週休2日対象 運転手(特殊)			
	R4		土木一般世話役			週休2日対象 土木一般世話役			
	R								
	Z1		再生クラッシャー RC-40			再生切込碎石 (0～30mm・0～40mm)			
	Z2		軽油 ハートル給油			軽油			
	Z								
						計			
	積算単価	=							

[規格 1] 碎石厚→7.5cmを超え12.5cm以下

〔規格 2〕 再生クラッシュラン RC-30, RC-40

[摘要]

m2	当り
----	----

[illegible]

施工単価表

施工 第0-0022号内訳表

頁0-0041/0144

プレキャスト街渠

[規格1]PGF515B

[規格2]

[摘要]

10

m

当り

名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
プレキャスト街渠 PGF515B [下水汚泥スラグ入り]		m			
L型側溝据付	10.00	m			施工 第0-0023号内訳表
モルタル練 高炉	0.20	m3			施工 第0-0008号内訳表
基礎碎石 碎石厚->7.5cmを超え12.5cm以下 再生クラッシャー RC-30, RC-40	7.50	m2			施工 第0-0021号内訳表
合 計	10	m			
単 位 当 り	1	m			
A 街渠の形状		=1	セミフラット型 (PGF500型)		
B ブロック種別		=2	B型		
C エフロン厚 (T2)		=1	T2=150mm		
D 製品の長さ		=1	L=1.0m		
E 基礎材区分		=3	再生切込碎石基礎		

施工単価表

施工 第0-0023号内訳表

頁0-0042/0144

L型側溝据付

[規格1]		[規格2]		[摘要]		10	m	当り
名 称 ・ 規 格		数	量	単 位	単 価	金 額	備 考	
土木一般世話役				人				1
週休2日対象								
特殊作業員				人				1
週休2日対象								
普通作業員				人				1
週休2日対象								
トラックレン				日				1
油圧伸縮ジャブ型 4.9t吊								
週休2日対象 ホベータ付き								
諸雑費				%			#01	
合 計		10		m				
単 位 当 り		1		m				
A 作業種別				=1	側溝据付			
B 製品の長さ〔1個当りの質量〕				=1	L=1.0m〔180～500kg以下〕			

施工単価表

施工 第0-0024号内訳表

頁0-0043/0144

プレキャスト街渠

[規格1]PG515N

[規格2]

[摘要]

10

m

当り

名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
プレキャスト街渠 PG515NB 乗り入れ部[下水汚泥スラグ入り]		m			
L型側溝据付	10.00	m			施工 第0-0020号内訳表
モルタル練 高炉	0.20	m3			施工 第0-0008号内訳表
コンクリート 無筋・鉄筋構造物	0.80	m3			施工 第0-0025号内訳表 均しコンクリート
型枠 一般型枠 均しコンクリート	2.00	m2			施工 第0-0026号内訳表 均し型枠
合 計	10	m			
単 位 当 り	1	m			
A 街渠の形状 C エポキシ厚 (T2) D 製品の長さ E 基礎材区分		=3 =1 =2 =1	乗り入れ部 (PG500N型) T2=150mm L=2.0m コンクリート基礎		

コンクリート
[規格 1] 無筋・鉄筋構造物

[規格 2]

積算単価算出表

施工 第0-0025号内訳表

頁0-0044/0144

[摘要]

1

m3 当り

標準単価	代表機労材規格			構成比	基準単価	積算規格		単 価	補 正 構成比	備 考
	K									
	R1		普通作業員				普通作業員			
	R2		特殊作業員				週休2日対象 特殊作業員			
	R3		土木一般世話役				週休2日対象 土木一般世話役			
	R						週休2日対象			
	Z1		生コンクリート 高炉24-12-25(20) W/C=55%				生コンクリート 18-8-40BB 水セメント比60%以下			
	Z									
							計			
	積算単価 =									
	A	構造物種別	=1		無筋・鉄筋構造物					
	B	打設工法	=4		人力打設					
	C	コンクリート規格	=9		18-8-40BB[水セメント比 60%以下]					
	E	養生工の種類	=2		一般養生					
	G	現場内小運搬の有無	=2		無し					

型枠
[規格 1] 一般型枠

[規格 2] 均しコンクリート

積算単価算出表

施工 第0-0026号内訳表

頁0-0045/0144

[摘要]

1

m2 当り

標準単価	代表機労材規格			構成比	基準単価	積算規格		単 価	補 正 構成比	備 考
	K									
	R1		型わく工				型わく工			
	R2		普通作業員				週休2日対象 普通作業員			
	R3		土木一般世話役				週休2日対象 土木一般世話役			
	R						週休2日対象			
	Z									
							計			
	積算単価 =									
	A	型枠の種類	=1		一般型枠					
	B	構造物の種類	=4		均しコンクリート					

頁0-0046/0144

当り

48/196

施工単価表

施工 第0-0028号内訳表

頁0-0047/0144

プラスチック街渠(乗入擦付A)

[規格1]PGF515-S1-A-A3

[規格2]

[摘要]

10

m

当り

名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
プラスチック街渠(A型乗入擦付) 斜用 PGF515-S1-A-A3 L=995	10	枚			見積
L型側溝据付	10	m			施工 第0-0023号内訳表
モルタル練 高炉	0.2	m3			施工 第0-0008号内訳表
基礎碎石 碎石厚->7.5cmを超え12.5cm以下 再生クラッシュ RC-30, RC-40	7.2	m2			施工 第0-0021号内訳表
合 計	10	m			
単 位 当 り	1	m			

施工単価表

施工 第0-0029号内訳表

頁0-0048/0144

プラスチック街渠(乗入擦付B)

[規格1]PGF515-S1-B-B3

[規格2]

[摘要]

10

m

当り

名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
プラスチック街渠(B型乗入擦付) 斜用 PGF515-S1-B-B3 L=995	10	枚			見積
L型側溝据付	10	m			施工 第0-0023号内訳表
モルタル練 高炉	0.2	m3			施工 第0-0008号内訳表
基礎碎石 碎石厚->7.5cmを超え12.5cm以下 再生クラッシュ RC-30, RC-40	7.5	m2			施工 第0-0021号内訳表
合 計	10	m			
単 位 当 り	1	m			

施工単価表

施工 第0-0030号内訳表

頁0-0049/0144

現場打街渠

[規格1]NGF515A

[規格2]

[摘要]

10

m

当り

名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
駒止ブロック設置 一般部 A型 基礎砕石:無し 基礎コン:無し	10.00	m			施工 第0-0031号内訳表
コンクリート 小型構造物	0.90	m3			施工 第0-0032号内訳表
型枠 一般型枠 小型構造物	3.20	m2			施工 第0-0033号内訳表
基礎砕石 砕石厚->7.5cmを超え12.5cm以下 再生クラッシャー RC-30, RC-40	8.20	m2			施工 第0-0021号内訳表
合 計	10	m			
単 位 当 り	1	m			
A 街渠の形状		=1	セミフラット型 (NGF500型)		
B ブロック種別		=1	A型		
C エフロン厚(T)		=1	T = 150mm		
D 基礎材区分		=3	再生切込砕石基礎		
E 前面型枠の有無		=2	前面型枠あり		

駒止ブロック設置

[規格1] 一般部 A型

[規格2] 基礎碎石:無し 基礎コン:無し

[摘要]

積算単価算出表

施工 第0-0031号内訳表

頁0-0050/0144

1 m 当り

標準単価	代表機労材規格			構成比	基準単価	積算規格		単 価	補 正 構成比	備 考
	K									
	R1		普通作業員				普通作業員			
	R2		土木一般世話役				週休2日対象 土木一般世話役			
	R3		特殊作業員				週休2日対象 特殊作業員			
	R						週休2日対象			
	Z1		歩車道境界ブロック A種(150/170×200×600)				駒止ブロック FA [下水汚泥スラグ入り]			
	Z									
							計			
	積算単価 =									
	A	作業区分	=1		設置					
	B	ブロック種別	=2		駒止ブロック					
	C	ブロック規格	=13		一般部 A型					
	D	基礎碎石規格	=1		無し					
	E	均し基礎コンクリート規格	=1		無し					

コンクリート
[規格 1] 小型構造物

[規格 2]

積算単価算出表

施工 第0-0032号内訳表

頁0-0051/0144

[摘要]

1

m3 当り

標準単価	代表機労材規格			構成比	基準単価	積算規格		単 価	補 正 構成比	備 考
	K									
	R1		普通作業員				普通作業員			
	R2		土木一般世話役				週休2日対象 土木一般世話役			
	R3		特殊作業員				週休2日対象 特殊作業員			
	R						週休2日対象			
	Z1		生コンクリート 高炉24-12-25(20) W/C=55%				生コンクリート 18-12-20BB 水セメント比60%以下			
	Z									
							計			
	積算単価 =									
	A	構造物種別	=2		小型構造物					
	B	打設工法	=4		人力打設					
	C	コンクリート規格	=10		18-12-20BB[水セメント比 60%以下]					
	E	養生工の種類	=2		一般養生					
	G	現場内小運搬の有無	=2		無し					

型枠
[規格 1] 一般型枠

[規格 2] 小型構造物

積算単価算出表

施工 第0-0033号内訳表

頁0-0052/0144

[摘要]

1

m2 当り

標準単価	代表機労材規格			構成比	基準単価	積算規格		単 価	補 正 構成比	備 考
	K									
	R1		型わく工				型わく工			
	R2		普通作業員				週休2日対象 普通作業員			
	R3		土木一般世話役				週休2日対象 土木一般世話役			
	R						週休2日対象			
	Z									
							計			
	積算単価 =									
	A	型枠の種類	=1		一般型枠					
	B	構造物の種類	=2		小型構造物					

施工単価表

施工 第0-0034号内訳表

頁0-0053/0144

現場打街渠

[規格1]NG515N

[規格2]

[摘要]

10

m

当り

名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
歩車道境界ブロック設置 乗入部 N型 基礎砕石:無し 基礎コン:無し	10.00	m			施工 第0-0035号内訳表
コンクリート 小型構造物	0.80	m3			施工 第0-0032号内訳表
型枠 一般型枠 小型構造物	2.10	m2			施工 第0-0033号内訳表
基礎砕石 砕石厚->7.5cmを超え12.5cm以下 再生クラッシュ RC-30, RC-40	8.00	m2			施工 第0-0021号内訳表
合 計	10	m			
単 位 当 り	1	m			
A 街渠の形状 C エフロン厚(T) D 基礎材区分 E 前面型枠の有無		=5 =1 =3 =2	乗り入れ部(NG500N型) T=150mm 再生切込砕石基礎 前面型枠あり		

歩車道境界ブロック設置

[規格 1] 乗入部 N型

[規格 2] 基礎碎石:無し 基礎コン:無し

[摘要]

積算単価算出表

施工 第0-0035号内訳表

頁0-0054/0144

1 m 当り

標準単価	代表機労材規格			構成比	基準単価	積算規格		単 価	補 正 構成比	備 考
	K									
	R1		普通作業員				普通作業員			
	R2		土木一般世話役				週休2日対象 土木一般世話役			
	R3		特殊作業員				週休2日対象 特殊作業員			
	R						週休2日対象			
	Z1		歩車道境界ブロック A種(150/170×200×600)				歩車道境界ブロック N [下水汚泥スラグ入り] 歩道乗入部			
	Z									
							計			
	積算単価 =									
	A	作業区分	=1		設置					
	B	ブロック種別	=1		歩車道境界ブロック					
	C	ブロック規格	=6		乗入部 N型					
	D	基礎碎石規格	=1		無し					
	E	均し基礎コンクリート規格	=1		無し					

施工単価表

施工 第0-0036号内訳表

頁0-0055/0144

現場打街渠(乗入擦付)

[規格1]NGF515SA		[規格2]		[摘要]		10	m	当り
名 称 ・ 規 格		数 量	単 位	単 価	金 額	備 考		
駒止ブロック設置 各種(600mm以下、50kg未満) 基礎碎石:無し 基礎コン:無し		10	m			施工 第0-0037号内訳表		
コンクリート 小型構造物		0.9	m3			施工 第0-0032号内訳表		
型枠 一般型枠 小型構造物		3.2	m2			施工 第0-0033号内訳表		
基礎碎石 碎石厚->7.5cmを超え12.5cm以下 再生クラッシュ RC-30, RC-40		8.2	m2			施工 第0-0021号内訳表		
合 計		10	m					
単 位 当 り		1	m					

駒止ブロック設置

[規格 1] 各種(600mm以下、50kg未満)

[規格 2] 基礎碎石:無し 基礎コン:無し

[摘要]

積算単価算出表

施工 第0-0037号内訳表

頁0-0056/0144

1 m 当り

標準単価	代表機労材規格			構成比	基準単価	積算規格		単 価	補 正 構成比	備 考
	K									
	R1		普通作業員				普通作業員			
	R2		土木一般世話役				週休2日対象 土木一般世話役			
	R3		特殊作業員				週休2日対象 特殊作業員			
	R						週休2日対象			
	Z1		歩車道境界ブロック A種(150/170×200×600)				駒止ブロック A型 乗入擦付			見積より算出
	Z									
							計			
	積算単価 =									
	A	作業区分	=1		設置					
	B	ブロック種別	=2		駒止ブロック					
	C	ブロック規格	=19		各種(600mm以下、50kg未満)					
	D	基礎碎石規格	=1		無し					
	E	均し基礎コンクリート規格	=1		無し					
	G	ブロック(各種)(円/m)の単価コード	=5		ブロック(各種)(円/m)の単価コード					

頁0-0057/0144

当り

[illegible]

暗渠排水管
[規格 1] 据付

[規格 2] 直管 (200～400mm)

積算単価算出表

施工 第0-0039号内訳表

頁0-0058/0144

[摘要]

1 m 当り

標準単価	代表機労材規格			構成比	基準単価	積算規格		単 価	補 正 構成比	備 考
	K									
	R1		普通作業員				普通作業員			
	R2		土木一般世話役				週休2日対象 土木一般世話役			
	R						週休2日対象			
	Z1		暗渠排水管 直管 呼び径300mm ポリエチレン吸水管				硬質塩化ビニル薄肉管 (VU) φ 200			
	Z									
							計			
	積算単価 =									
	A	作業区分	=1		据付					
	B	管種別	=1		直管					
	C	呼び径	=2		200～400mm					
	E	暗渠排水管 (円/m) の単価コード		=2	暗渠排水管 (円/m) の単価コード					

施工単価表

施工 第0-0040号内訳表

頁0-0059/0144

砂基礎設置工

[規格1]

[規格2]

[摘要]

10

m3

当り

名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
砂基礎設置	10	m3			施工 第0-0041号内訳表
砂 洗砂	12.6	m3			
合 計	10	m3			
単 位 当 り	1	m3			

施工 第0-0041号内訳表

頁0-0060/0144

[規格 1]

[規格 2]

〔摘要〕

m3

当り

[illegible]

施工単価表

施工 第0-0042号内訳表

頁0-0061/0144

現場打集水桝

[規格1]600×600×800

[規格2]グレーチング含む

[摘要]

10

箇所 当り

名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
現場打ち集水桝・街渠桝(本体) 18-12-20BB[水セメント比 60%以下] 1箇所当りCo使用量->0.43m3を超え0.46m3以	10	箇所			施工 第0-0043号内訳表
鋼製グレーチング(ますぶた・滑り止め) 落込式鎖付 600×600用 普通目 T-2	10	組			建設物価と積算資料誌2誌の平均単価
蓋版 機械・労務	10	枚			施工 第0-0013号内訳表
合 計	10	箇所			
単 位 当 り	1	箇所			

現場打ち集水桝・街渠桝(本体)

[規格 1] 18-12-20BB[水セメント比 60%以下]

積算単価算出表

施工 第0-0043号内訳表

頁0-0062/0144

[規格 2] 1箇所当りCo使用量->0.43m3を超え0.46m3以 [摘要]

1 箇所 当り

標準単価	代表機労材規格			構成比	基準単価	積算規格	単 価	補 正 構成比	備 考
	K1		バックホウ 山積0.8m3(平積0.6m3) [クローラ型] 排出ガス対策型含			バックホウ(排出ガス対策型・超低騒音型含) 油圧式クローラ型山積0.8m3級 週休2日対象			
	K								
	R1		型わく工			型わく工			
	R2		普通作業員			週休2日対象 普通作業員			
	R3		土木一般世話役			週休2日対象 土木一般世話役			
	R4		特殊作業員			週休2日対象 特殊作業員			
	R					週休2日対象			
	Z1		生コンクリート 高炉18-8-25(20) W/C=60%			生コンクリート 18-12-20BB 水セメント比60%以下			
	Z2		軽油 パトロール給油			軽油			
	Z								
						計			
	積算単価	=							

現場打ち集水桝・街渠桝(本体)

頁0-0063/0144

1	箇所	当り
---	----	----

[illegible]

施工単価表

施工 第0-0044号内訳表

頁0-0064/0144

皿型側溝用桝

[規格1]		[規格2]	[摘要]		100	箇所	当り
名 称 ・ 規 格		数 量	単 位	単 価	金 額	備 考	
プレキャスト集水桝 据付 W=200kgを超え400kg以下 基礎碎石->有り		100	基			施工	第0-0045号内訳表
皿型桝 500*600*H700		100	個			見積	
皿型側溝(表面普通コンクリート仕上げ) 400*600*150 縁塊・蓋		100	組			見積	
コンクリート 無筋・鉄筋構造物		0.6	m3			施工	第0-0046号内訳表
コンクリート削孔(コンクリート穿孔機) 削孔径->180mm以上200mm以下 削孔深さ->50mm以上200mm未満		100	孔			施工	第0-0047号内訳表
合 計		100	箇所				
単 位 当 り		1	箇所				

プレキャスト集水桝

[規格 1] 据付 W=200kgを超え400kg以下

[規格 2] 基礎碎石->有り

積算単価算出表

施工 第0-0045号内訳表

頁0-0065/0144

[摘要]

1

基 当り

標準単価	代表機労材規格			構成比	基準単価	積算規格		単 価	補 正 構成比	備 考
	K1		バックホウ 山積0.28m3(平積0.2m3)1.7t吊 [クローラ型クレーン付] 排出ガス対策型含				バックホウ(排出ガス対策型含) 油圧式クローラ型クレーン付(1.7t) 山積0.28m3級 週休2日対象			
	K									
	R1		運転手(特殊)				運転手(特殊)			
	R2		普通作業員				週休2日対象 普通作業員			
	R3		土木一般世話役				週休2日対象 土木一般世話役			
	R4		特殊作業員				週休2日対象 特殊作業員			
	R									
	Z1		軽油 パトロール給油				軽油			
	Z									
							計			
	積算単価 =									
	A	作業区分	=1		据付					
	B	製品質量(kg/基)	=3		200kgを超え400kg以下					
	C	基礎碎石の有無	=1		有り					

コンクリート
[規格 1] 無筋・鉄筋構造物

[規格 2]

積算単価算出表

施工 第0-0046号内訳表

頁0-0066/0144

[摘要]

1

m3 当り

標準単価	代表機労材規格			構成比	基準単価	積算規格		単 価	補 正 構成比	備 考
	K									
	R1		普通作業員				普通作業員			
	R2		特殊作業員				週休2日対象 特殊作業員			
	R3		土木一般世話役				週休2日対象 土木一般世話役			
	R						週休2日対象			
	Z1		生コンクリート 高炉24-12-25(20) W/C=55%				生コンクリート 18-12-20BB 水セメント比60%以下			
	Z									
							計			
	積算単価 =									
	A	構造物種別	=1		無筋・鉄筋構造物					
	B	打設工法	=4		人力打設					
	C	コンクリート規格	=10		18-12-20BB[水セメント比 60%以下]					
	E	養生工の種類	=2		一般養生					
	G	現場内小運搬の有無	=2		無し					

コンクリート削孔(コンクリート穿孔機)
[規格 1] 削孔径->180mm以上200mm以下

[規格 2] 削孔深さ->50mm以上200mm未満

[摘要]

積算単価算出表

施工 第0-0047号内訳表

頁0-0067/0144

1 孔 当り

標準単価	代表機労材規格			構成比	基準単価	積算規格		単 価	補 正 構成比	備 考
	K1		コンクリート穿孔機 φ25cm [電動式コアローリングマシン]				コンクリート穿孔機 [電動式コアローリングマシン] [簡易仕様型] φ25cm			
	K2		発動発電機 3kVA [ガソリンエンジン駆動]				発動発電機 ガソリンエンジン駆動 3kVA 週休2日対象			
	K									
	R1		特殊作業員				特殊作業員			
	R2		普通作業員				週休2日対象 普通作業員			
	R3		土木一般世話役				週休2日対象 土木一般世話役			
	R						週休2日対象			
	Z1		ダイヤモンドビット φ204mm				ダイヤモンドビット 径204.0mm(スタンダード)			
	Z2		ガソリン レギュラー スタンド				レギュラーガソリン			
	Z									
							計			
	積算単価	=								

コンクリート削孔 (コンクリート穿孔機)

頁0-0068/0144

孔 当り

[illegible]

地先境界ブロック設置

[規格 1] A型 12cm×12cm

積算単価算出表

施工 第0-0048号内訳表

頁0-0069/0144

[規格 2] 基礎碎石:無し 基礎コン:有り (18-8-40BB[水セメ [摘要]

1 m 当り

標準単価	代表機労材規格			構成比	基準単価	積算規格		単 価	補 正 構成比	備 考
	K									
	R1		普通作業員				普通作業員			
	R2		土木一般世話役				週休2日対象 土木一般世話役			
	R3		特殊作業員				週休2日対象 特殊作業員			
	R4		型わく工				週休2日対象 型わく工			
	R						週休2日対象			
	Z1		地先境界ブ`ロック A種(120×120×600)				地先境界ブ`ロック [下水汚泥スラグ`入り] A型 12cm×12cm×60cm			
	Z2		生コンクリート 高炉18-8-25(20) W/C=60%				生コンクリート 18-8-40BB 水セメント比60%以下			
	Z									
							計			
	積算単価 =									
	A	作業区分	=1		設置					
	B	ブ`ロック規格	=1		A型 12cm×12cm					
	C	基礎碎石規格	=1		無し					

地先境界ブロック設置

頁0-0070/0144

〔規格2〕基礎砕石:無し 基礎コン:有り (18-8-40BB〔水セ〕〔摘要〕

標準単価

構成比	
-----	--

積算規格

1
補正構成比

備考

頁0-0071/0144

当り

73/196

金網(フェンス)・支柱(立入防止柵)

[規格 1] 基礎ブロック 支柱間隔→2m

[規格 2]

積算単価算出表

施工 第0-0050号内訳表

頁0-0072/0144

標準単価		代表機労材規格		構成比	基準単価	積算規格		単 価	補 正 構成比	備 考
	K									
	R1		普通作業員				普通作業員			
	R2		土木一般世話役				週休2日対象 土木一般世話役			
	R						週休2日対象			
	Z									
							計			
	積算単価 =									
	A	基礎種別	=1		基礎ブロック					
	C	支柱間隔	=2		2m					

基礎ブロック

[規格 1]

[規格 2]

積算単価算出表

施工 第0-0051号内訳表

頁0-0073/0144

[摘要]

1

基 当り

標準単価		代表機労材規格		構成比	基準単価	積算規格		単 価	補 正 構成比	備 考
	K									
	R1		普通作業員				普通作業員			
	R2		土木一般世話役				週休2日対象 土木一般世話役			
	R						週休2日対象			
	Z1		基礎ブロック フェンス用ブロック 20×20×45 (cm)				フェンス用基礎ブロック 180*180*450			建設物価と積算 料2誌の平均単価
	Z									
							計			
	積算単価 =									
	A	基礎種別	=1		基礎ブロック					
	B	構造物種別	=1		金網柵					
	D	基礎砕石	=2		有り (t=10cm)					
	E	基礎規格	=4		基礎ブロック (各種)					
	F	基礎 (各種) (円/基) の単価コード	=10		基礎 (各種) (円/基) の単価コード					

施工 第0-0052号内訳表

頁0-0074/0144

〔規格 1〕門型(蓋・錠前付き)

[規格 2] 取外し式

[摘要]

10

基 当 り

[illegible]

車止めポスト設置

[規格1] 作業区分->

[規格2]

積算単価算出表

施工 第0-0053号内訳表

頁0-0075/0144

[摘要]

1

本 当り

標準単価	代表機労材規格			構成比	基準単価	積算規格		単 価	補 正 構成比	備 考
	K									
	R1		普通作業員				普通作業員 週休2日対象			
	R									
	Z1		車止めポストヒール型 取外し式 径114.3mm 高さ850mm スチール				門型車止め(蓋・錠前付き) 取外し式(横バー付) φ76.3×1500 H800 鋼製			建設物価と積算 料2誌の平均単価
	Z									
							計			
	積算単価	=								
	A	車止めポスト(円/本)の単価コード	=11		車止めポスト(円/本)の単価コード					

施工単価表

施工 第0-0054号内訳表

頁0-0076/0144

基礎

[規格1] □-300×H250

[規格2]

[摘要]

10

基 当り

名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
コンクリート 小型構造物	0.2	m3			施工 第0-0055号内訳表
型枠 一般型枠 小型構造物	3.0	m2			施工 第0-0033号内訳表
基礎碎石 碎石厚->7.5cmを超え12.5cm以下 再生クラッシュ RC-30, RC-40	1.6	m2			施工 第0-0021号内訳表
合 計	10	基			
単 位 当 り	1	基			

コンクリート
[規格1] 小型構造物

[規格2]

積算単価算出表

施工 第0-0055号内訳表

頁0-0077/0144

[摘要]

1

m3 当り

標準単価	代表機労材規格			構成比	基準単価	積算規格		単 価	補 正 構成比	備 考
	K									
	R1		普通作業員				普通作業員			
	R2		土木一般世話役				週休2日対象 土木一般世話役			
	R3		特殊作業員				週休2日対象 特殊作業員			
	R						週休2日対象			
	Z1		生コンクリート 高炉24-12-25(20) W/C=55%				生コンクリート 18-8-40BB 水セメント比60%以下			
	Z									
							計			
	積算単価 =									
	A	構造物種別	=2		小型構造物					
	B	打設工法	=4		人力打設					
	C	コンクリート規格	=9		18-8-40BB[水セメント比 60%以下]					
	E	養生工の種類	=2		一般養生					
	G	現場内小運搬の有無	=2		無し					

施工 第0-0056号内訳表

頁0-0078/0144

[規格 1]

[規格 2]

[摘要]

10

個 当 り

[illegible]

施工単価表

施工 第0-0057号内訳表

頁0-0079/0144

給水管移設

[規格1]		[規格2]		[摘要]		1	箇所	当り
名 称 ・ 規 格		数 量	単 位	単 価	金 額	備 考		
掘削積込工		2.8	m3			施工 第0-0058号内訳表		
埋戻工（埋戻し材→流用土）		0.5	m3			施工 第0-0060号内訳表		
埋戻工（埋戻し材→スクリーニングス）		2.3	m3			施工 第0-0062号内訳表		
ポリエチレン管 据付 φ20		16	m			施工 第0-0063号内訳表		
ポリエチレン管 据付 φ13		1	m			施工 第0-0064号内訳表		
ポリエチレン管(新設管)切断工 φ30		1	口			施工 第0-0065号内訳表		
ポリエチレン管(新設管)切断工 φ20		3	口			施工 第0-0066号内訳表		
ポリエチレン管(新設管)切断工 φ13		1	口			施工 第0-0067号内訳表		
ポリエチレン管継手工 φ30		1	口			施工 第0-0068号内訳表		
ポリエチレン管継手工 φ20		6	口			施工 第0-0069号内訳表		
ポリエチレン管継手工 φ13		2	口			施工 第0-0070号内訳表		
止水栓 取付（呼び径20mm） φ20		1	箇所			施工 第0-0071号内訳表		

施工単価表

施工 第0-0057号内訳表

頁0-0080/0144

給水管移設

[規格1]		[規格2]	[摘要]		1	箇所	当り
名 称 ・ 規 格		数 量	単 位	単 価	金 額	備 考	
量水器 取付 呼び径 20mm 一式すべて		1	箇所			施工 第0-0072号内訳表	
止水栓 取付 (呼び径20mm) φ 20		1	箇所			施工 第0-0073号内訳表	
止水栓 取付 (呼び径13mm) φ 13		1	箇所			施工 第0-0074号内訳表	
水栓取付 口径20mm		1	個			施工 第0-0075号内訳表	
鋳鉄製メーターボックス φ 20用		1	個			見積	
伸縮直結止水栓 φ 20		1	個			見積	
水道用ポリエチレン二層管 PE φ 20		16	m			建設物価と積算資料2誌の平均単価	
PE径違いソケット φ 30× φ 20 金属継手		1	個			積算資料1誌の平均単価	
PE分止水栓用ソケット φ 20		1	個			見積	
PE径違いソケット φ 20× φ 13 金属継手		1	個			積算資料1誌の平均単価	
PEメーター用ソケット φ 20		1	個			建設物価と積算資料2誌の平均単価	
鋼管用おねじ付きソケット φ 20		2	個			建設物価と積算資料2誌の平均単価	

施工単価表

施工 第0-0057号内訳表

頁0-0081/0144

給水管移設

[規格1]		[規格2]		[摘要]		1	箇所	当り
名 称 ・ 規 格		数	量	単 位	単 価	金 額	備 考	
ストップバルブ 20A 玉形弁 ねじ込み 10K		1		個			建設物価と積算資料2誌の平均単価	
バルブボックス 止水栓用 B-1 150mm		1		個			建設物価と積算資料2誌の平均単価	
立水栓(自在形) φ13 国土交通省記号 F9		1		個			建設物価と積算資料2誌の平均単価	
水道用ポリエチレン二層管 PE φ13		1		m			建設物価と積算資料2誌の平均単価	
鋼管用おねじ付きソケット φ13		1		個			建設物価と積算資料2誌の平均単価	
単 位 当 り		1		箇所				

施工単価表

施工 第0-0058号内訳表

頁0-0082/0144

掘削積込工

[規格1]		[規格2]		[摘要]		100	m3	当り
名 称 ・ 規 格		数	量	単 位	単 価	金 額	備 考	
土木一般世話役				人				
週休2日対象								
普通作業員				人				
週休2日対象								
バックホ運転				時間				
合 計		100		m3				
単 位 当 り		1		m3				
A バックホ規格			=3		バックホ 山積0.28m3 (平積0.2m3)			

施工単価表

施工 第0-0060号内訳表

頁0-0083/0144

埋戻工（埋戻し材→流用土）

[規格1]		[規格2]		[摘要]		100	m3	当り
名 称 ・ 規 格		数	量	単 位	単 価	金 額	備 考	
土木一般世話役				人				
週休2日対象								
普通作業員				人				
週休2日対象								
流用土				m3				
バックホ運転				時間				
クハ運転（賃料）				日				
合 計		100		m3				
単 位 当 り		1		m3				
A 埋戻し材の種類			=2	流用土				
B バックホ規格			=3	バックホ 山積0.28m3 (平積0.2m3)				

施工単価表

施工 第0-0062号内訳表

頁0-0084/0144

埋戻工（埋戻し材→スクリーングス）

[規格1]		[規格2]		[摘要]		100	m3	当り
名 称 ・ 規 格		数	量	単 位	単 価	金 額	備 考	
土木一般世話役				人				
週休2日対象								
普通作業員				人				
週休2日対象								
スクリーングス (0～2.5mm)				m3				
バックホウ運転				時間				
タンク運転（賃料）				日				
合 計		100		m3				
単 位 当 り		1		m3				
A 埋戻し材の種類			=6		スクリーングス			
B バックホウ規格			=3		バックホウ 山積0.28m3(平積0.2m3)			

施工単価表

施工 第0-0063号内訳表

頁0-0085/0144

ポリエチレン管 据付

[規格1] φ20

[規格2]

[摘要]

10

m

当り

名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
配管工		人			
週休2日対象					
普通作業員		人			
週休2日対象					
合 計	10	m			
単 位 当 り	1	m			
A 作業区分		=1	据付		
B 呼び径		=2	呼び径 20mm		

施工単価表

施工 第0-0064号内訳表

頁0-0086/0144

ポリエチレン管 据付

[規格1]φ13

[規格2]

[摘要]

10

m

当り

名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
配管工		人			
週休2日対象					
普通作業員		人			
週休2日対象					
合 計	10	m			
単 位 当 り	1	m			
A 作業区分		=1	据付		
B 呼び径		=1	呼び径 13mm		

施工単価表

施工 第0-0065号内訳表

頁0-0087/0144

ポリエチレン管(新設管)切断工

[規格1]φ30

[規格2]

[摘要]

1

口

当り

名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
配管工		人			
週休2日対象					1
普通作業員		人			
週休2日対象					1
諸雑費		%			#01
単 位 当 り	1	口			
A 作業区分		=1	新設管		
B 呼び径		=4	30mm		

施工単価表

施工 第0-0066号内訳表

頁0-0088/0144

ポリエチレン管(新設管)切断工

[規格1]φ20

[規格2]

[摘要]

1

口

当り

名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
配管工		人			
週休2日対象					1
普通作業員		人			
週休2日対象					1
諸雑費		%			#01
単 位 当 り	1	口			
A 作業区分		=1	新設管		
B 呼び径		=2	20mm		

施工単価表

施工 第0-0067号内訳表

頁0-0089/0144

ポリエチレン管(新設管)切断工

[規格1]φ13

[規格2]

[摘要]

1

口

当り

名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
配管工		人			
週休2日対象					1
普通作業員		人			
週休2日対象					1
諸雑費		%			#01
単 位 当 り	1	口			
A 作業区分		=1	新設管		
B 呼び径		=1	13mm		

施工単価表

施工 第0-0068号内訳表

頁0-0090/0144

ポリエチレン管継手工

[規格1] φ30

[規格2]

[摘要]

1

口

当り

名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
配管工		人			
週休2日対象					1
普通作業員		人			
週休2日対象					1
諸雑費		%			#01
単 位 当 り	1	口			
A 呼び径		=4	呼び径 30mm		

施工単価表

施工 第0-0069号内訳表

頁0-0091/0144

ポリエチレン管継手工

[規格1]φ20

[規格2]

[摘要]

1

口

当り

名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
配管工		人			
週休2日対象					1
普通作業員		人			
週休2日対象					1
諸雑費		%			#01
単 位 当 り	1	口			
A 呼び径		=2	呼び径 20mm		

施工単価表

施工 第0-0070号内訳表

頁0-0092/0144

ポリエチレン管継手工

[規格1]φ13

[規格2]

[摘要]

1

口

当り

名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
配管工		人			
週休2日対象					1
普通作業員		人			
週休2日対象					1
諸雑費		%			#01
単 位 当 り	1	口			
A 呼び径		=1	呼び径 13mm		

施工単価表

施工 第0-0071号内訳表

頁0-0093/0144

止水栓 取付（呼び径20mm）

[規格1] φ20

[規格2]

[摘要]

1

箇所 当り

名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
配管工		人			
週休2日対象					1
普通作業員		人			
週休2日対象					1
諸雑費		%			#01
単 位 当 り	1	箇所			
A 作業区分		=1	取付		
B 施工内容		=3	止水栓のみ		
C 管種		=4	P P用		
D 呼び径		=2	呼び径20mm		

施工単価表

施工 第0-0072号内訳表

頁0-0094/0144

量水器 取付 呼び径 20mm

[規格1]一式すべて

[規格2]

[摘要]

1

箇所 当り

名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
配管工		人			
週休2日対象					1
普通作業員		人			
週休2日対象					1
諸雑費		%			#01
単 位 当 り	1	箇所			
A 作業区分		=1	取付		
B 施工内容		=1	一式すべて		
C 量水器種類		=5	その他の量水器		
D 呼び径		=2	呼び径 20mm		

施工単価表

施工 第0-0073号内訳表

頁0-0095/0144

止水栓 取付（呼び径20mm）

[規格1] φ20

[規格2]

[摘要]

1

箇所 当り

名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
配管工		人			
週休2日対象					1
普通作業員		人			
週休2日対象					1
諸雑費		%			#01
単 位 当 り	1	箇所			
A 作業区分		=1	取付		
B 施工内容		=1	接合及び止水栓筐		
C 管種		=4	P P用		
D 呼び径		=2	呼び径20mm		

施工単価表

施工 第0-0074号内訳表

頁0-0096/0144

止水栓 取付（呼び径13mm）

[規格1] φ13

[規格2]

[摘要]

1

箇所 当り

名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
配管工		人			
週休2日対象					1
普通作業員		人			
週休2日対象					1
諸雑費		%			#01
単 位 当 り	1	箇所			
A 作業区分		=1	取付		
B 施工内容		=3	止水栓のみ		
C 管種		=4	P P用		
D 呼び径		=1	呼び径13mm		

施工単価表

施工 第0-0075号内訳表

頁0-0097/0144

水栓取付

[規格1]口径20mm

[規格2]

[摘要]

1

個

当り

名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
配管工		人			
週休2日対象					
水栓材料		個			
単 位 当 り	1	個			
A 施工区分		=1	水栓類取付		
B 口径		=2	口径20mm		
C ★★材料費		=	★★材料費		

不陸整正

積算単価算出表

施工 第0-0076号内訳表

頁0-0098/0144

[規格 1] 補足材料->有り (29mm以上34mm未満)

[規格 2] 粒調碎石 M-25, M-30, M-40

[摘要]

1

m2 当り

標準単価	代表機労材規格			構成比	基準単価	積算規格	単 価	補 正 構成比	備 考
	K1		モータグレーダ フレード幅3.1m [土工用・排出ガス対策型(第2次基準値)]			モータグレーダ [土工用・排出ガス対策型(第2次基準値)] 3.1m			
	K2		ロードローラ 質量10t [マカダム・排出ガス対策型(第2次基準値)]			ロードローラ [マカダム・排出ガス対策型(第2次基準値)] 10t			
	K3		タイヤローラ 質量8～20t 排出ガス対策型含			タイヤローラ(排出ガス対策型含) 8～20t 週休2日対象			
	K								
	R1		運転手(特殊)			運転手(特殊) 週休2日対象			
	R2		特殊作業員			特殊作業員 週休2日対象			
	R3		普通作業員			普通作業員 週休2日対象			
	R4		土木一般世話役			土木一般世話役 週休2日対象			
	R								
	Z1		再生クラッシャー RC-40			粒調碎石 (0～25mm・0～30mm・0～40mm)			
	Z2		軽油 パトロール給油			軽油			
	Z								

不陸整正

積算単価算出表

施工 第0-0076号内訳表

頁0-0099/0144

[規格 1] 補足材料->有り (29mm以上34mm未満)

[規格 2] 粒調碎石 M-25, M-30, M-40

[摘要]

1

m2 当り

標準単価	代表機労材規格			構成比	基準単価	積算規格		単 価	補 正 構成比	備 考
積算単価						計				
	A	補足材料の有無	=2		有り					
	B	補足材料平均厚さ	=9		29mm以上34mm未満					
	C	補足材料	=3		粒調碎石 M-25, M-30, M-40					

下層路盤(車道・路肩部)

[規格1] 全仕上り厚→200mm 1層施工

[規格2] 再生クラッシャーレン RC-30, RC-40

積算単価算出表

施工 第0-0077号内訳表

頁0-0100/0144

[摘要]

1 m2 当り

標準単価	代表機労材規格			構成比	基準単価	積算規格	単 価	補 正 構成比	備 考
	K1	モータグレーダ フレード幅3.1m [土工用・排出ガス対策型(第2次基準値)]				モータグレーダ [土工用・排出ガス対策型(第2次基準値)] 3.1m			
	K2	ロードローラ 質量10t [マカダム・排出ガス対策型(第2次基準値)]				ロードローラ [マカダム・排出ガス対策型(第2次基準値)] 10t			
	K3	タイヤローラ 質量8～20t 排出ガス対策型含				タイヤローラ(排出ガス対策型含) 8～20t 週休2日対象			
	K								
	R1	運転手(特殊)				運転手(特殊) 週休2日対象			
	R2	特殊作業員				特殊作業員 週休2日対象			
	R3	普通作業員				普通作業員 週休2日対象			
	R4	土木一般世話役				土木一般世話役 週休2日対象			
	R								
	Z1	クラッシャーレン C-40 全厚t=150mm				再生切込碎石 (0～30mm・0～40mm)			
	Z2	軽油 パトロール給油				軽油			
	Z								

下層路盤(車道・路肩部)

[摘要]

頁0-0101/0144

[illegible]

上層路盤(車道・路肩部)

[規格 1] 粒調碎石 M-25, M-30, M-40

[規格 2] t = 1 0 0 mm

積算単価算出表

施工 第0-0078号内訳表

頁0-0102/0144

[摘要]

1 m2 当り

標準単価	代表機労材規格			構成比	基準単価	積算規格	単 価	補 正 構成比	備 考
	K1		モータグレーダ フレード幅3.1m [土工用・排出ガス対策型(第2次基準値)]			モータグレーダ [土工用・排出ガス対策型(第2次基準値)] 3.1m			
	K2		ロードローラ 質量10t [マカダム・排出ガス対策型(第2次基準値)]			ロードローラ [マカダム・排出ガス対策型(第2次基準値)] 10t			
	K3		タイヤローラ 質量8～20t 排出ガス対策型含			タイヤローラ(排出ガス対策型含) 8～20t 週休2日対象			
	K								
	R1		運転手(特殊)			運転手(特殊) 週休2日対象			
	R2		特殊作業員			特殊作業員 週休2日対象			
	R3		普通作業員			普通作業員 週休2日対象			
	R4		土木一般世話役			土木一般世話役 週休2日対象			
	R								
	Z1		再生粒度調整碎石 RM-40 全厚t=150mm			粒調碎石 (0～25mm・0～30mm・0～40mm)			
	Z2		軽油 パトロール給油			軽油			
	Z								

上層路盤(車道・路肩部)

[規格 2] $t = 100 \text{ mm}$

[摘要]

頁0-0103/0144

1	m2	当り
---	----	----

[illegible]

表層(車道・路肩部)

[規格1] t = 50mm

[規格2] 密粒度アスコン[下水スラグ入再生材](13)

[摘要]

施工 第0-0079号内訳表

頁0-0104/0144

1 m2 当り

積算単価算出表

標準単価	代表機材規格			構成比	基準単価	積算規格	単 価	補 正 構成比	備 考
	K1	アスファルトフィニッシャ 舗装幅2.3～6.0m [ホイール型] 排出ガス対策型含				アスファルトフィニッシャ(排出ガス対策型含) ホイール型 舗装幅2.3～6.0m 週休2日対象			
	K2	タイヤローラ 質量8～20t 排出ガス対策型含				タイヤローラ(排出ガス対策型含) 8～20t 週休2日対象			
	K3	ロードローラ 質量10～12t [マカダム] 排出ガス対策型含				ロードローラ(排出ガス対策型含) マカダム 10～12t 週休2日対象			
	K								
	R1	普通作業員				普通作業員 週休2日対象			
	R2	運転手(特殊)				運転手(特殊) 週休2日対象			
	R3	特殊作業員				特殊作業員 週休2日対象			
	R4	土木一般世話役				土木一般世話役 週休2日対象			
	R								
	Z1	密粒度アスコン TOP20 t=50mm				再生密粒度アスコン(下水汚泥スラグ入) TOP13			
	Z2	アスファルト乳剤 PK-3 プライムコート用				アスファルト乳剤 PK-3(プライムコート用)			
	Z3	軽油 パトロール給油				軽油			

フィルター層

[規格 1] t = 40mm以上60mm未満

[規格 2] 洗砂

積算単価算出表

施工 第0-0080号内訳表

頁0-0106/0144

[摘要]

1 m2 当り

標準単価	代表機労材規格			構成比	基準単価	積算規格	単 価	補 正 構成比	備 考
	K1		バックホウ 山積0.28m3(平積0.2) [クロー型後方超小旋回型] 超低騒音型・排出ガス対策型含			バックホウ(排出ガス対策型・超低騒音型含) 油圧クロー後方超小旋回 山積0.28m3 週休2日対象			
	K2		振動ローラ(舗装用) 質量3～4t [搭乗コンパクト式] 排出ガス対策型含			振動ローラ(排出ガス対策型含) 搭乗式コンパクト型 3～4t 週休2日対象			
	K								
	R1		特殊作業員			特殊作業員 週休2日対象			
	R2		運転手(特殊)			運転手(特殊) 週休2日対象			
	R3		普通作業員			普通作業員 週休2日対象			
	R4		土木一般世話役			土木一般世話役 週休2日対象			
	R								
	Z1		砂 再生砂			砂 洗砂			
	Z2		軽油 ハートル給油			軽油			
	Z								
						計			

フィルター層
[規格 1] t =40mm以上60mm未満

[規格 2] 洗砂

積算単価算出表

施工 第0-0080号内訳表

頁0-0107/0144

[摘要]

1

m2 当り

標準単価	代表機材規格			構成比	基準単価	積算規格		単 価	補 正 構成比	備 考
	積算単価	=								
	A	平均厚さ	=1		40mm以上60mm未満					
	B	フィルター材種別	=1		洗砂					

上層路盤(歩道部)

[規格 1] 全仕上り厚 t = 1 0 0 1層施工

[規格 2] 再生クラッシャーレン RC-30, RC-40

積算単価算出表

施工 第0-0081号内訳表

頁0-0108/0144

[摘要]

1 m2 当り

標準単価	代表機労材規格			構成比	基準単価	積算規格		単 価	補 正 構成比	備 考
	K1		小型バックホウ 山積0.11m3(平積0.08) [クローラ型] 排出ガス対策型含				小型バックホウ(排出ガス対策型・超低騒音型含) 油圧式クローラ型 山積0.11m3級 週休2日対象			
	K2		振動ローラ(舗装用) 質量3～4t [搭乗コンバイント式] 排出ガス対策型含				振動ローラ(排出ガス対策型含) 搭乗式コンバイント型 3～4t 週休2日対象			
	K									
	R1		普通作業員				普通作業員 週休2日対象			
	R2		運転手(特殊)				運転手(特殊) 週休2日対象			
	R3		特殊作業員				特殊作業員 週休2日対象			
	R									
	Z1		再生粒度調整碎石 RM-30 全厚t=100mm				再生切込碎石 (0～30mm・0～40mm)			
	Z2		軽油 ハートル給油				軽油			
	Z									
							計			
	積算単価	=								

上層路盤(歩道部)

頁0-0109/0144

m2	当り
----	----

[illegible]

上層路盤(歩道部)

[規格 1] 全仕上り厚 t = 150 1層施工

[規格 2] 再生クラッシャーレン RC-30, RC-40

積算単価算出表

施工 第0-0082号内訳表

頁0-0110/0144

[摘要]

1 m2 当り

標準単価	代表機労材規格			構成比	基準単価	積算規格		単 価	補 正 構成比	備 考
K1		小型バックホウ 山積0.11m3(平積0.08) [クローラ型] 排出ガス対策型含				小型バックホウ(排出ガス対策型・超低騒音型含) 油圧式クローラ型 山積0.11m3級 週休2日対象				
K2		振動ローラ(舗装用) 質量3～4t [搭乗コンバイント式] 排出ガス対策型含				振動ローラ(排出ガス対策型含) 搭乗式コンバイント型 3～4t 週休2日対象				
K										
R1		普通作業員				普通作業員 週休2日対象				
R2		運転手(特殊)				運転手(特殊) 週休2日対象				
R3		特殊作業員				特殊作業員 週休2日対象				
R										
Z1		再生粒度調整碎石 RM-30 全厚t=100mm				再生切込碎石 (0～30mm・0～40mm)				
Z2		軽油 ハートル給油				軽油				
Z										
						計				
積算単価	=									

上層路盤(歩道部)

頁0-0111/0144

1	m2	当り
---	----	----

[illegible]

透水性アスファルト舗装

[規格 1] t = 3 0 mm

積算単価算出表

[規格 2] 一般・4t以下乗入部→開粒度As(13)

[摘要]

施工 第0-0083号内訳表

頁0-0112/0144

1 m2 当り

標準単価	代表機労材規格			構成比	基準単価	積算規格		単 価	補 正 構成比	備 考
	K1		アスファルトフィニッシャ 舗装幅1.4～3.0m [ホイール型・排出ガス対策型(第3次基準値)]				アスファルトフィニッシャ [ホイール型・排出ガス対策型(第3次基準値)] 1.4～3.0m			
	K2		振動ローラ(舗装用) 質量3～4t [搭乗・コンパクト式・排ガス(1次)]				振動ローラ(舗装用) [搭乗・コンパクト式・排出ガス対策型(第1次)] 3～4t			
	K									
	R1		普通作業員				普通作業員			
	R2		特殊作業員				週休2日対象 特殊作業員			
	R3		運転手(特殊)				週休2日対象 運転手(特殊)			
	R4		土木一般世話役				週休2日対象 土木一般世話役			
	R						週休2日対象			
	Z1		開粒度アスコン TOP13 t=40mm				開粒度アスコン(ストレートAS新規材) TOP13			
	Z2		軽油 パトロール給油				軽油			
	Z									
							計			

透水性アスファルト舗装

[規格 2] 一般・4t以下乗入部→開粒度As(13)

施工 第0-0083号内訳表

1	m2	当り
---	----	----

[illegible]

透水性アスファルト舗装

[規格 1] t = 5 0 mm

積算単価算出表

施工 第0-0084号内訳表

頁0-0114/0144

[規格 2] 一般・4t以下乗入部→開粒度As(13)

[摘要]

1 m2 当り

標準単価	代表機労材規格			構成比	基準単価	積算規格		単 価	補 正 構成比	備 考
	K1		アスファルトフィニッシュ 舗装幅1.4～3.0m [ホイール型・排出ガス対策型(第3次基準値)]				アスファルトフィニッシュ [ホイール型・排出ガス対策型(第3次基準値)] 1.4～3.0m			
	K2		振動ローラ(舗装用) 質量3～4t [搭乗・コンパクト式・排ガス(1次)]				振動ローラ(舗装用) [搭乗・コンパクト式・排出ガス対策型(第1次)] 3～4t			
	K									
	R1		普通作業員				普通作業員			
	R2		特殊作業員				週休2日対象 特殊作業員			
	R3		運転手(特殊)				週休2日対象 運転手(特殊)			
	R4		土木一般世話役				週休2日対象 土木一般世話役			
	R									
	Z1		開粒度アスコン TOP13 t=40mm				開粒度アスコン(ストレートAS新規材) TOP13			
	Z2		軽油 パトロール給油				軽油			
	Z									
							計			

透水性アスファルト舗装

[規格 2] 一般・4t以下乗入部→開粒度As(13)

施工 第0-0084号内訳表

1	m2	当り
---	----	----

[illegible]

表層(車道・路肩部)

[規格1] t = 50mm

[規格2] 密粒度アスコン[下水スラグ入再生材](13)

[摘要]

施工 第0-0085号内訳表

頁0-0116/0144

1 m2 当り

積算単価算出表

標準単価	代表機材規格			構成比	基準単価	積算規格	単 価	補 正 構成比	備 考
	K1	アスファルトフィニッシャ 舗装幅1.4～3.0m [ホイール型] 排出ガス対策型含				アスファルトフィニッシャ(排出ガス対策型含) ホイール型 舗装幅1.4～3.0m 週休2日対象			
	K2	振動ローラ(舗装用) 質量3～4t [搭乗コンパインド式] 排出ガス対策型含				振動ローラ(排出ガス対策型含) 搭乗式コンパインド型 3～4t 週休2日対象			
	K3	タイヤローラ 質量3～4t 排出ガス対策型含				タイヤローラ(排出ガス対策型含) 3～4t 週休2日対象			
	K								
	R1	普通作業員				普通作業員 週休2日対象			
	R2	運転手(特殊)				運転手(特殊) 週休2日対象			
	R3	特殊作業員				特殊作業員 週休2日対象			
	R4	土木一般世話役				土木一般世話役 週休2日対象			
	R								
	Z1	密粒度アスコン TOP20 t=50mm				再生密粒度アスコン(下水汚泥スラグ入) TOP13			
	Z2	アスファルト乳剤 PK-3 プライムコート用				アスファルト乳剤 PK-3(プライムコート用)			
	Z3	軽油 パトロール給油				軽油			

表層(車道・路肩部)

[規格1] t = 5 0 mm

[規格2] 密粒度アスコン[下水スラグ入再生材](13)

[摘要]

積算単価算出表

施工 第0-0085号内訳表

頁0-0117/0144

1 m2 当り

標準単価	代表機材規格			構成比	基準単価	積算規格		単 価	補 正 構成比	備 考
Z										
							計			
	積算単価	=								
	A	平均幅員	=3		1. 4m以上3. 0m以下					
	B	1層当り平均仕上り厚(mm)	=50		1層当り平均仕上り厚(mm)					
	C	材料	=14		密粒度アスコン[下水スラグ入再生材](13)					
	D	夜間割増の有無	=1		無し					
	E	瀝青材料種類	=2		プライムコート PK-3					

施工単価表

施工 第0-0086号内訳表

頁0-0118/0144

公園路盤

[規格1]RC-40 t=10cm

[規格2]

[摘要]

100

m2

当り

名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
路体(築堤)盛土 4.0m以上	10	m3			施工 第0-0003号内訳表
再生切込碎石 (0～30mm・0～40mm)	12	m3			
合 計	100	m2			
単 位 当 り	1	m2			

施工単価表

施工 第0-0087号内訳表

頁0-0119/0144

敷砂利工

[規格1]単粒6号 t=10cm

[規格2]防草シート含む

[摘要]

100

m2

当り

名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
路体(築堤)盛土 2.5m未満	10	m3			施工 第0-0088号内訳表
単粒度碎石(6号) (5～13mm)	12	m3			
防草シート工	100	m2			施工 第0-0089号内訳表
合 計	100	m2			
単 位 当 り	1	m2			

路体(築堤)盛土

[規格 1] 2.5m未満

[規格 2]

積算単価算出表

施工 第0-0088号内訳表

頁0-0120/0144

[摘要]

1

m3 当り

標準単価	代表機労材規格			構成比	基準単価	積算規格	単 価	補 正 構成比	備 考
	K1		振動ロー(舗装用) 質量0.8～1.1t [ハンドガイト式]			振動ロー ハンドガイト式 0.8～1.1t 週休2日対象			
	K								
	R1		普通作業員			普通作業員			
	R2		特殊作業員			週休2日対象 特殊作業員			
	R					週休2日対象			
	Z1		軽油 ハートル給油			軽油			
	Z								
						計			
	積算単価	=							
	A	施工幅員	=1		2.5m未満				

施工単価表

施工 第0-0089号内訳表

頁0-0121/0144

防草シート工

[規格1]		[規格2]		[摘要]		55	m2	当り
名 称 ・ 規 格		数	量	単 位	単 価	金 額	備 考	
防草シート		60		m2			建設物価1誌の単価	
プランテックス240B/B同等 コ型止めピン(50入/袋) φ 4mm×40mm×150mm		2		袋			見積	
接続テープ つや消しタイプ 100mm×20m		1		巻			見積	
普通作業員 週休2日対象		0.55		人				
普通作業員 週休2日対象		0.17		人				
合 計		55		m2				
単 位 当 り		1		m2				

施工単価表

施工 第0-0090号内訳表

頁0-0122/0144

区画線設置〔溶融式〕

〔規格1〕実線 15cm t=1.5mm

〔規格2〕

〔摘要〕

1 m 当り

名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
区画線設置〔溶融式〕 機械・労務		m			施工 第0-0091号内訳表
区画線設置〔溶融式〕 材料		m			施工 第0-0092号内訳表
単 位 当 り	1	m			
A 夜間作業の有無		=1	昼間作業		
B 規格・仕様区分		=1	実線 15cm		
C 時間的制約の有無		=1	時間的制約なし		
D 排水性舗装の補正		=1	一般舗装		
E 未供用区間の補正		=2	未供用区間		
F 塗布厚		=1	t=1.5mm		
G 塗料区分		=1	白		
H プライマー規格		=1	アスファルト舗装用		
I 1日未満で完了する作業		=1	適用しない		

頁0-0123/0144

当り

125/196

施工単価表

施工 第0-0092号内訳表

頁0-0124/0144

区画線設置〔溶融式〕 材料

〔規格1〕		〔規格2〕		〔摘要〕		1000	m	当り
名 称 ・ 規 格		数	量	単 位	単 価	金 額	備 考	
路面標示用塗料 3種1号 溶融 白 ガラスビーズ含有量15～18% 比重2.0				kg				1
ガラスビーズ 1号(0.106～0.850mm)				kg				1
接着用プライマー 区画線用 比重0.9				kg				1
軽油				L				1
諸雑費				%			#01	
合 計				m				
単 位 当 り		1		m				
A 規格・仕様区分			=1		実線15cm			
B 排水性舗装の補正			=1		一般舗装			
C 未供用区間の補正			=2		未供用区間			
D 塗布厚			=1		t=1.5mm			
E 塗料区分			=1		白			
F プライマー規格			=1		アスファルト舗装用			

施工単価表

施工 第0-0093号内訳表

頁0-0125/0144

区画線設置〔溶融式〕

〔規格1〕ゼブラ 30cm t=1.5mm

〔規格2〕

〔摘要〕

1 m 当り

名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
区画線設置〔溶融式〕 機械・労務		m			施工 第0-0094号内訳表
区画線設置〔溶融式〕 材料		m			施工 第0-0095号内訳表
単 位 当 り	1	m			
A 夜間作業の有無		=1	昼間作業		
B 規格・仕様区分		=11	ゼブラ 30cm		
C 時間的制約の有無		=1	時間的制約なし		
D 排水性舗装の補正		=1	一般舗装		
E 未供用区間の補正		=2	未供用区間		
F 塗布厚		=1	t=1.5mm		
G 塗料区分		=1	白		
H プライマー規格		=1	アスファルト舗装用		
I 1日未満で完了する作業		=1	適用しない		

頁0-0126/0144

当り

128/196

施工単価表

施工 第0-0095号内訳表

頁0-0127/0144

区画線設置〔溶融式〕 材料

〔規格1〕		〔規格2〕		〔摘要〕		1000	m	当り
名 称 ・ 規 格		数	量	単 位	単 価	金 額	備 考	
路面標示用塗料 3種1号 溶融 白 ガラスビーズ含有量15～18% 比重2.0				kg				1
ガラスビーズ 1号(0.106～0.850mm)				kg				1
接着用プライマー 区画線用 比重0.9				kg				1
軽油				L				1
諸雑費				%			#01	
合 計				m				
単 位 当 り		1		m				
A 規格・仕様区分			=11		ゼブラ30cm			
B 排水性舗装の補正			=1		一般舗装			
C 未供用区間の補正			=2		未供用区間			
D 塗布厚			=1		t=1.5mm			
E 塗料区分			=1		白			
F プライマー規格			=1		アスファルト舗装用			

施工単価表

施工 第0-0096号内訳表

頁0-0128/0144

区画線設置 [溶融式]

[規格1] 矢印・記号・文字 15cm換算 t=1.5mm

[規格2]

[摘要]

1

m

当り

名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
区画線設置 [溶融式] 機械・労務		m			施工 第0-0097号内訳表
区画線設置 [溶融式] 材料		m			施工 第0-0098号内訳表
単 位 当 り	1	m			
A 夜間作業の有無		=1	昼間作業		
B 規格・仕様区分		=13	矢印・記号・文字	15cm換算	
C 時間的制約の有無		=1	時間的制約なし		
D 排水性舗装の補正		=1	一般舗装		
E 未供用区間の補正		=2	未供用区間		
F 塗布厚		=1	t=1.5mm		
G 塗料区分		=1	白		
H プライマー規格		=1	アスファルト舗装用		
I 1日未満で完了する作業		=1	適用しない		

頁0-0129/0144

当り

131/196

施工単価表

施工 第0-0098号内訳表

頁0-0130/0144

区画線設置〔溶融式〕 材料

[規格1]		[規格2]		[摘要]		1000	m	当り
名 称 ・ 規 格		数	量	単 位	単 価	金 額	備 考	
路面標示用塗料 3種1号 溶融 白 ガラスビーズ含有量15～18% 比重2.0				kg				1
ガラスビーズ 1号(0.106～0.850mm)				kg				1
接着用プライマー 区画線用 比重0.9				kg				1
軽油				L				1
諸雑費				%			#01	
合 計				m				
単 位 当 り		1		m				
A 規格・仕様区分			=13		矢印・記号・文字			
B 排水性舗装の補正			=1		一般舗装			
C 未供用区間の補正			=2		未供用区間			
D 塗布厚			=1		t=1.5mm			
E 塗料区分			=1		白			
F プライマー規格			=1		アスファルト舗装用			

施工 第0-0099号内訳表

頁0-0131/0144

〔規格1〕兵庫ゆずりあい駐車場ビクトグラム

[規格 2]

[摘要]

枚

当り

[illegible]

頁0-0132/0144

当り

134/196

施工 第0-0101号内訳表

頁0-0133/0144

[規格 1] 鉄筋構造物

[規格 2]

〔摘要〕

m3

当り

[illegible]

舗装版切断(アスファルト舗装版)

[規格 1] As舗装版厚->15cm以下

[規格 2]

積算単価算出表

施工 第0-0102号内訳表

頁0-0134/0144

[摘要]

1 m 当り

標準単価	代表機労材規格			構成比	基準単価	積算規格	単 価	補 正 構成比	備 考
	K1		コンクリートカッタ 切削深20cm級 [バキューム式(超低騒音型)・湿式]			コンクリートカッタ [バキューム式(超低騒音型)・湿式] 20cm級			
	K								
	R1		特殊作業員			特殊作業員			
	R2		土木一般世話役			週休2日対象 土木一般世話役			
	R3		普通作業員			週休2日対象 普通作業員			
	R					週休2日対象			
	Z1		コンクリートカッタ(ブレード) 径18インチ			舗装版切断 カッターブレード 径18インチ			
	Z2		ガソリン レギュラー スタンド			レギュラーガソリン			
	Z								
						計			
	積算単価 =								
	A	舗装版種別	=1		アスファルト舗装版				
	B	アスファルト舗装版厚	=1		15cm以下				

舗装版破碎(アスファルト舗装版)

[規格 1]

[規格 2] 撤去厚->15cm以下

積算単価算出表

施工 第0-0103号内訳表

頁0-0135/0144

1 m2 当り

標準単価	代表機労材規格			構成比	基準単価	積算規格	単 価	補 正 構成比	備 考
	K1		バックホウ 山積0.45m3(平積0.35) [クローラ型後方超小旋回型] 超低騒音型・排出ガス対策型含			バックホウ(排出ガス対策型・超低騒音型含) 油圧クローラ後方超小旋回 山積0.45m3級 週休2日対象			
	K								
	R1		土木一般世話役			土木一般世話役			
	R2		運転手(特殊)			週休2日対象 運転手(特殊)			
	R3		普通作業員			週休2日対象 普通作業員			
	R					週休2日対象			
	Z1		軽油 パトロール給油			軽油			
	Z								
						計			
	積算単価 =								
	A	舗装版種別	=1		アスファルト舗装版				
	B	障害等の有無	=1		無し				
	C	騒音振動対策	=1		不要				
	D	舗装版厚	=1		15cm以下				
	F	積込作業の有無	=1		有り				

殻運搬

[規格 1] コンクリート(無筋)構造物とりこわし

[規格 2]

積算単価算出表

施工 第0-0104号内訳表

頁0-0136/0144

[摘要]

1

m3 当り

標準単価	代表機労材規格			構成比	基準単価	積算規格		単 価	補 正 構成比	備 考
	K1		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級(タイヤ損耗費及び補修費(良好)含む)				ダンプトラック 10t積級[オンロード・ディーゼル] タイヤ損耗費及び補修費(良好)含む			
	K									
	R1		運転手(一般)				運転手(一般) 週休2日対象			
	R									
	Z1		軽油 パトロール給油				軽油			
	Z									
							計			
	積算単価 =									
	A	殻発生作業	=1		コンクリート(無筋)構造物とりこわし					
	B	積込工法区分	=1		機械					
	C	DID区間の有無	=1		無し					
	D	運搬距離	=25		10.9km以下					

殻運搬

[規格 1] コンクリート(鉄筋)構造物とりこわし

[規格 2]

積算単価算出表

施工 第0-0105号内訳表

頁0-0137/0144

1

m3 当り

標準単価	代表機労材規格			構成比	基準単価	積算規格		単 価	補 正 構成比	備 考
	K1		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級(タイヤ損耗費及び補修費(良好)含む)				ダンプトラック 10t積級[オンロード・ディーゼル] タイヤ損耗費及び補修費(良好)含む			
	K									
	R1		運転手(一般)				運転手(一般) 週休2日対象			
	R									
	Z1		軽油 パトロール給油				軽油			
	Z									
							計			
	積算単価 =									
	A	殻発生作業	=2		コンクリート(鉄筋)構造物とりこわし					
	B	積込工法区分	=1		機械					
	C	DID区間の有無	=1		無し					
	D	運搬距離	=25		10.9km以下					

殻運搬
[規格 1] 舗装版破碎

[規格 2]

積算単価算出表

施工 第0-0106号内訳表

頁0-0138/0144

[摘要]

1
m3 当り

標準単価	代表機労材規格			構成比	基準単価	積算規格		単 価	補 正 構成比	備 考
	K1		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級(タイヤ損耗費及び補修費(良好)含む)				ダンプトラック 10t積級[オンロード・ディーゼル] タイヤ損耗費及び補修費(良好)含む			
	K									
	R1		運転手(一般)				運転手(一般) 週休2日対象			
	R									
	Z1		軽油 パトロール給油				軽油			
	Z									
							計			
	積算単価 =									
	A	殻発生作業	=3		舗装版破碎					
	B	積込工法区分	=3		機械(騒音対策不要、15cm以下)					
	C	DID区間の有無	=1		無し					
	D	運搬距離	=27		11.5km以下					

施工 第0-0107号内訳表

頁0-0139/0144

[規格 1]

[規格 2]

〔摘要〕

1	台	当り
---	---	----

運搬費

頁0-0140/0144

当り

142/196

頁0-0141/0144

当り

143/196

頁0-0142/0144

当り

144/196

施工単価表

施工 第0-0111号内訳表

頁0-0143/0144

処分費

[規格1][舗装版切断濁水]

[規格2]

[摘要]

1

式

当り

名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
投棄料	1.00	式			1 処分費
単 位 当 り	1	式			
A 種 類		=9	t当り廃棄物		
B 処分量(m3又はt)		=0.14	処分量(m3又はt)		
C ★★投棄料(円/t)		=	★★投棄料(円/t)		

施工 第0-0112号内訳表

頁0-0144/0144

[規格 1]

[規格 2]

[摘要]

人目 当り

[illegible]

積算参考資料

本工事の積算で設定した見積単価及び特別調査単価を以下に示す。

注) 本積算参考資料は、あくまで発注者が予定価格を算出する際の積算条件を参考までに示した資料であり、何ら契約上の拘束力を生じるものではない。

名称	規格等	単位	採用単価 (円)
自由勾配側溝コーナー用 W300*H400	135° コーナー	個	32,600
自由勾配側溝用コンクリート蓋 300	コーナー用	枚	5,320
皿型側溝 普通コンクリート	400*600*110 基本	個	5,620
皿型側溝 普通コンクリート	400*600*150 縁塊・蓋	組	26,250
皿型樹	500*600*H700	個	47,200
プレキャスト街渠 A型乗入擦付	斜用 PGF515-S1-A-A3	枚	19,800
プレキャスト街渠 B型乗入擦付	斜用 PGF515-S1-B-B3	枚	21,900
プレキャスト街渠 乗入グレーチング付	PGU-NG-B3	枚	53,800
駒止ブロック A型乗入擦付	乗入擦付 L=600/本	m	4,200
鋳鉄製メーターボックス	φ20用	個	12,000
伸縮直結止水栓	φ20用	個	10,270
PE分止水栓用ソケット	φ20	個	2,630
コ型止めピン 150mm	50個/袋 φ4mm*40mm*150mm	袋	2,200
接続テープ つや消シタイプ	100mm*20m	巻	4,000
溶融式路面標示シート 材料費	兵庫ゆずりあい駐車場ビクトグラム	枚	39,500
溶融式路面標示シート 設置費	プライマー等雑材含む	箇所	8,810

数 量 総 括 表

工 事 番 号 穴波ま工第070103号	工 事 名	はがてらす駐車場整備工事			事業区分	公園	
					工事区分	公園施設整備	
工種・種別・細別	名 称	規 格	算 式		数 量	単位	摘 要
本工事費							
施設整備							
敷地造成工							
掘削工							
掘削							
	掘削						
			= 35.0		30	m3	
盛土工							
路床盛土							
	路床盛土		= 309.0		300	m3	
路体盛土							
	路体盛土		= 373.5		370	m3	
土材料							
	再生切込碎石		= 766.6		760	m3	
公園土工							

数 量 総 括 表

工 事 番 号 穴波ま工第070103号	工 事 名	はがてらす駐車場整備工事			事業区分	公園	
					工事区分	公園施設整備	
工種・種別・細別	名 称	規 格	算 式		数 量	単位	摘 要
作業土工							
床掘り							
	床掘り	小規模	= 39.2		30	m3	
埋戻し							
	埋戻し	小規模	= 30.5		30	m3	
雨水排水設備工							
側溝工							
自由勾配側溝							
	自由勾配側溝	300*500	= 12.0		12	m	
	自由勾配側溝	300*400	= 7.5		7	m	
	自由勾配側溝	コナ-用 300*400	= 1.0		1	箇所	L=1.2m
	グレーチング蓋	L500 普通目 T-25	= 5.0		5	枚	
	コンクリート蓋	L500 車道用	= 14.0		14	枚	
	コンクリート蓋	コナ-用	= 1.0		1	枚	

数量総括表

工事番号 穴波ま工第070103号	工事名	はがてらす駐車場整備工事			事業区分	公園	
					工事区分	公園施設整備	
工種・種別・細別	名称	規格	算式	数量	単位	摘要	
皿型側溝	皿型側溝						
皿型側溝	皿型側溝		= 83.8	83	m		
プレキャストL型側溝	プレキャスト街渠	PGF515A					
		標準A	= 5.4	5	m		
プレキャスト街渠	プレキャスト街渠	PGF515B					
		標準B	= 1.0	1	m		
プレキャスト街渠	プレキャスト街渠	PG515N					
		乗入	= 13.0	13	m		
プレキャスト街渠	プレキャスト街渠	PGU-NG-B3					
		乗入グレーチング付	= 1.0	1	m		
プレキャスト街渠	プレキャスト街渠	PGF515-S1-A-A3					
		乗入擦付A	= 3.0	3	m		
プレキャスト街渠	プレキャスト街渠	PGF515-S1-B-B3					
		乗入擦付B	= 1.0	1	m		
現場打L型側溝	現場打街渠	NGF515A					
		標準A	= 21.6	21	m		
現場打街渠	現場打街渠	NG515N					
		乗入	= 0.6	0.6	m		
現場打街渠(乗入擦付)	現場打街渠(乗入擦付)	NGF515SA					
		乗入擦付	= 1.2	1	m		
管渠工							

数 量 総 括 表

工 事 番 号 穴波ま工第070103号	工 事 名	はがてらす駐車場整備工事		事業区分	公園	
				工事区分	公園施設整備	
工種・種別・細別	名 称	規 格	算 式	数 量	単位	摘 要
暗渠排水管	排水管布設	VUφ200				
			= 3.0	3	m	
集水枳・マンホール工	現場打集水枳	600*600*800				
			= 1.0	1	箇所	
プレキャスト集水枳	皿型側溝用枳					
			= 2.0	2	箇所	
園内縁石整備工	園路縁石工					
コンクリート縁石	地先境界ブロック設置	A型				
			= 87.0	87	m	
管理施設整備工	柵工					
フェンス						

数 量 総 括 表

工 事 番 号 宍波まち第070103号	工 事 名	はがてらす駐車場整備工事			事業区分	公園	
					工事区分	公園施設整備	
工種・種別・細別	名 称	規 格	算 式		数 量	単位	摘 要
		メッシュフェンス					
	立入防止柵(フェンス)	H1.2	=	54.0	54	m	
	基礎ブロック		=	29.0	29	基	
車止め工							
車止め							
	車止めポスト	門型 取外し式 横棧付 W1500*H800	=	5.0	5	基	
	タイヤ止めブロック	H100*W160	=	70.0	70	個	
給水設備工							
給水管路工							
給水管							
	給水管移設		=	1.0	1	箇所	
園路広場整備工							
舗装準備工							
不陸整正							
	不陸整正	粒調碎石 補充材t=30mm	=	321.6	321	m2	

数 量 総 括 表

工 事 番 号 穴波ま工第070103号	工 事 名	はがてらす駐車場整備工事		事業区分	公園	
				工事区分	公園施設整備	
工種・種別・細別	名 称	規 格	算 式	数 量	単位	摘 要
アスファルト舗装工(駐車場)						
下層路盤(車道・路肩部)						
	下層路盤(車道・路肩部)	再生切込碎石 t=200mm				
			= 1,010.9	1010	m2	
上層路盤(車道・路肩部)						
	上層路盤(車道・路肩部)	粒調碎石 t=100mm				
			= 1,010.9	1010	m2	
表層(車道・路肩部)						
	表層(車道・路肩部)	再生密粒度As t=50mm				
			= 1,010.9	1010	m2	
アスファルト舗装工(歩道)						
フィルター層						
	フィルター層	t=50mm				
			= 107.0	107	m2	
上層路盤(歩道部)						
	上層路盤(歩道部)	再生碎石 t=100mm				
			= 85.0	85	m2	
	上層路盤(歩道部)	再生碎石 t=150mm				
			= 22.0	22	m2	
表層(歩道部)						

数量総括表

工事番号 穴波ま工第070103号	工事名	はがてらす駐車場整備工事			事業区分	公園	
					工事区分	公園施設整備	
工種・種別・細別	名称	規格	算式		数量	単位	摘要
		開粒度As					
	透水性アスファルト舗装	t=30mm	= 85.0		85	m2	
		開粒度As					
	透水性アスファルト舗装	t=50mm	= 22.0		22	m2	
アスファルト舗装工(取合部)							
表層							
		再生密粒度As					
	表層(車道・路肩部)	t=50mm	= 321.6		321	m2	
公園地盤整備工							
公園舗装							
		再生碎石					
	公園路盤	t=100mm	= 985.0		980	m2	
敷砂利							
		単粒6号t=100mm					
	敷砂利	防草シート含	= 55.2		55	m2	
区画線工							
溶融式区画線							
		実線					
	区画線設置	15cm	= 241.9		240	m	駐車場部 未供用
		ゼブラ					
		30cm	= 22.9		22	m	

数 量 総 括 表

工 事 番 号 穴波ま工第070103号	工 事 名	はがてらす駐車場整備工事			事業区分	公園	
					工事区分	公園施設整備	
工種・種別・細別	名 称	規 格	算 式		数 量	単位	摘 要
		矢印・記号・文字					
		15cm換算	= 19.6		19	m	
溶融式シート							
	溶融式路面標示シート設置	兵庫ゆずりあい 駐車場ピクトグラム	= 2.0		2	枚	
構造物撤去工							
構造物取壊し工							
コンクリート構造物取壊し							
	構造物とりこわし工	無筋	= 5.9		5	m3	
	構造物とりこわし工	有筋	= 2.7		2	m3	
舗装版切断							
	舗装版切断(アスファルト舗装版)	t=50mm	= 89.5		89	m	
舗装版破碎							
	舗装版破碎(アスファルト舗装版)	t=50mm	= 243.4		240	m2	
運搬処理工							
殻運搬							

数 量 総 括 表

工 事 番 号 穴波ま工第070103号	工 事 名	はがてらす駐車場整備工事			事業区分	公園	
					工事区分	公園施設整備	
工種・種別・細別	名 称	規 格	算 式		数 量	単位	摘 要
		コンクリート無筋					
	殻運搬	L=10.0km	= 5.9		5	m3	
		コンクリート有筋					
	殻運搬	L=10.0km	= 2.7		2	m3	
		舗装版破碎					
	殻運搬	L=10.0km	= 12.2		12	m3	
		舗装版切断濁水					
	運搬費	L=62.7km	= 1.0		1	台	0.14t
殻処分							
		コンクリート無筋					
	処分費		= 1.0		1	式	5m3
		コンクリート有筋					
	処分費		= 1.0		1	式	2m3
		舗装版破碎					
	処分費		= 1.0		1	式	12m3
		舗装版切断濁水					
	処分費		= 1.0		1	式	0.14t
仮設工							
交通管理工							
交通誘導警備員							
	交通誘導警備員B		= 29.0		29	人日	

土 量 集 計 表

	道路土工			作業土工			備考
	掘削 (m^3)	駐車場 路床盛土 ($4.0 \leq W$) (m^3)	公園 路体盛土 ($4.0 \leq W$) (m^3)	床堀 (m^3)	埋戻 ($W1 < 1.0$) (m^3)		
土工 (No.A-H)	35.0	309.0	373.5	13.0	7.5		別紙計算書
土工 (No.1-5)				26.2	23.0		別紙計算書
合計	35.0	309.0	373.5	39.2	30.5		
不足土量	掘削+床堀 = 35.0			+ 39.2			= 74.2
	盛土+埋戻 = 309.0			+ 373.5			+ 30.5 = 713.0
	不足土 = 74.2			- 713.0			= -638.8
	(購入再生碎石量			638.8	×	1.2	= 766.6)

土 量 計 算 書

測 点 番 号	距離 (m)	掘 削			駐車場路床盛土			摘 要
		断面積 (㎡)	平均面積 (㎡)	切 土 量 (m3)	断面積 (㎡)	平均面積 (㎡)	盛 土 量 (m3)	
A～H								
NO.A-5.0	0.0	—			—			
NO.A	5.0	0.0	—	—	0.0	—	—	
NO.B	10.0	0.9	0.45	4.5	0.9	0.45	4.5	
NO.C	10.0	1.0	0.95	9.5	2.4	1.65	16.5	
NO.D	10.0	0.7	0.85	8.5	3.6	3.00	30.0	
NO.E	10.0	0.5	0.60	6.0	5.3	4.45	44.5	
NO.F	10.0	0.4	0.45	4.5	7.0	6.15	61.5	
NO.G	10.0	0.0	0.20	2.0	7.8	7.40	74.0	
NO.H	10.0	—	—	—	7.8	7.80	78.0	
合計	75.0			35.0			309.0	

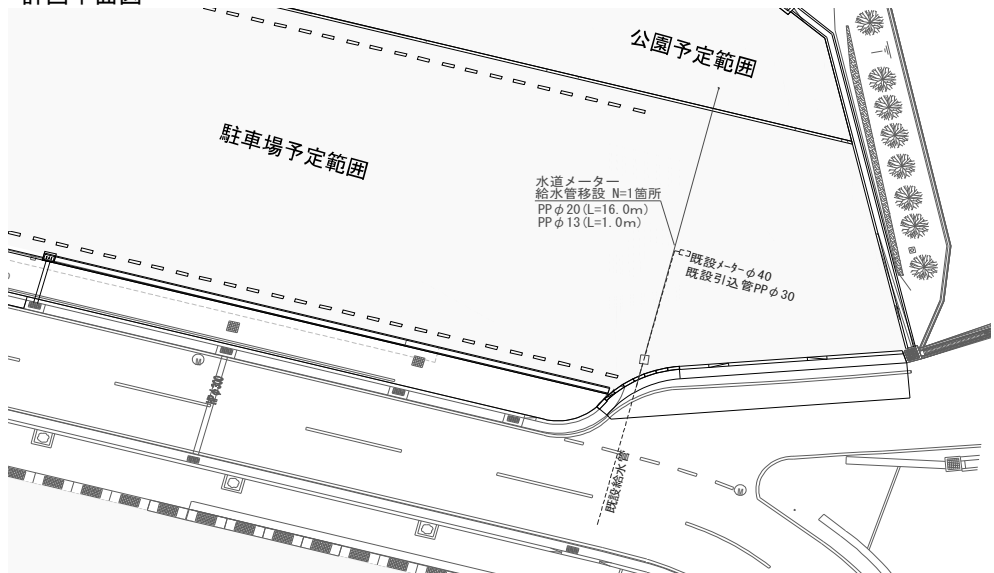
測 点 番 号	距離 (m)	公園路体盛土						摘 要
		断面積 (㎡)	平均面積 (㎡)	床堀量 (m3)	断面積 (㎡)	平均面積 (㎡)	埋戻量 (m3)	
測点A～H								
NO.A-5.0	0.0	—						
NO.A	5.0	0.0	—	—				
NO.B	10.0	5.0	2.50	25.0				
NO.C	10.0	6.5	5.75	57.5				
NO.D	10.0	6.7	6.60	66.0				
NO.E	10.0	6.9	6.80	68.0				
NO.F	10.0	6.1	6.50	65.0				
NO.G	10.0	4.1	5.10	51.0				
NO.H	10.0	4.1	4.10	41.0				
合計	75.0			373.5				

土 量 計 算 書								
測 点 番 号	距 離 (m)	床 掘			埋 戻			摘 要
		断面積 (㎡)	平均面積 (㎡)	切 土 量 (m3)	(㎡)	平均面積 (㎡)	盛 土 量 (m3)	
測点A～H								
NO.A-5.0	0.0	0.1	—	—	0.1	—	—	
NO.A	5.0	0.1	0.10	0.5	0.1	0.10	0.5	
NO.B	10.0	0.4	0.25	2.5	0.1	0.10	1.0	
NO.C	10.0	0.2	0.30	3.0	0.1	0.10	1.0	
NO.D	10.0	0.1	0.15	1.5	0.1	0.10	1.0	
NO.E	10.0	0.1	0.10	1.0	0.1	0.10	1.0	
NO.F	10.0	0.1	0.10	1.0	0.1	0.10	1.0	
NO.G	10.0	0.2	0.15	1.5	0.1	0.10	1.0	
NO.H	10.0	0.2	0.20	2.0	0.1	0.10	1.0	
合計	75.0			13.0			7.5	

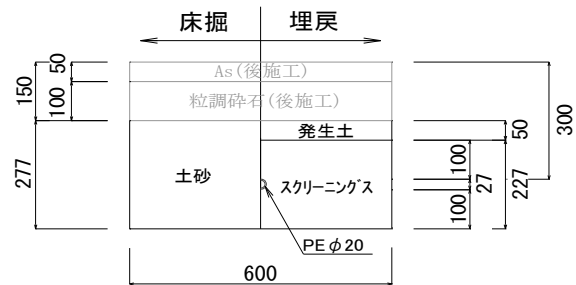
測 点 番 号	距 離 (m)	床 掘			埋 戻			摘 要
		断面積 (㎡)	平均面積 (㎡)	床掘量 (m3)	断面積 (㎡)	平均面積 (㎡)	埋戻量 (m3)	
測点1～5								
(西側)								
NO.1+4.0	0.0	0.2	—	—	0.1	—	—	
NO.2	6.0	0.2	0.20	1.2	0.1	0.10	0.6	
NO.3	10.0	0.1	0.15	1.5	0.1	0.10	1.0	
NO.4	10.0	0.1	0.10	1.0	0.1	0.10	1.0	
NO.5	10.0	0.2	0.15	1.5	0.1	0.10	1.0	
NO.5+8.0	8.0	0.2	0.20	1.6	0.1	0.10	0.8	
(東側)								
NO.3-10.4	0.0	0.5	—	—	0.6	—	—	
NO.3	10.4	0.5	0.50	5.2	0.6	0.60	6.2	
NO.3+11.0	11.0	0.5	0.50	5.5	0.6	0.60	6.6	
フェンス基礎ブロック	29.0	0.3	/基	8.7	0.2	/基	5.8	
合計				26.2			23.0	

給水管移設 数量計算書

I . 計画平面図



II . 土工標準図



III . 作業土工数量表

1箇所当り

工種	規格	算式	数量	単位
床掘		$0.6 \times 0.277 \times 17.0$	2.8	m ³
埋戻(発生土)		$0.6 \times 0.05 \times 17.0$	0.5	m ³
埋戻(スクリーニングス)		$0.6 \times 0.227 \times 17.0$	2.3	m ³

IV . 布設数量表

1箇所当り

工種	規格	算式	数量	単位
ポリエチレン管据付	φ20		16.0	m
	φ13		1.0	m
ポリエチレン管切断	φ30		1.0	口
	φ20		3.0	口
	φ13		1.0	口
ポリエチレン管継手	φ30		1.0	口
	φ20		6.0	口
	φ13		2.0	口
止水栓取付	止水栓のみ(20φ)		1.0	箇所
	止水栓のみ(13φ)		1.0	箇所
量水器取付			1.0	箇所
止水栓取付	接合及び止水栓筐		1.0	箇所
水栓取付	立水栓		1.0	個

V . 材料数量

1箇所当り

製品	規格	算式	数量	単位
水道用ポリエチレン二層管	PEφ20		16.0	m
	PEφ13		1.0	m
PE径違いソケット	φ30×φ20		1.0	個
	φ20×φ13		1.0	個
PE分止水栓用ソケット	φ20		1.0	個
伸縮直結止水栓	φ20		1.0	個
PEメーター用ソケット	φ20		1.0	個
鋳鉄製メーターボックス	φ20用		1.0	個
鋼管用おねじ付きソケット	φ20		2.0	個
	φ13		1.0	個
ストップバルブ	20A 10K		1.0	個
バルブボックス	止水栓用		1.0	個
立水栓	自在形 φ13		1.0	個

構造物集計表

種 別・細 別	名 称	規 格	算 式	数 量	単位	備 考
側溝工						
	自由勾配側溝	W300×H500	12.0	12.0	m	計画平面図
		W300×H400	7.5	7.5	m	計画平面図
		W300×H400 コーナー用	1.0	1.0	箇所	計画平面図 L=1.2m
	グレーチング蓋	L0.5 普通目 T-25	5	5.0	枚	計画平面図
	コンクリート蓋	L0.5 車道用	14.0	14.0	枚	計画平面図
	コンクリート蓋	コーナー用	1.0	1.0	枚	計画平面図
	皿型側溝		43.8+10.8+29.2	83.8	m	計画平面図
プレキャストL型側溝						
	PGF515A	標準A	5.4	5.4	m	計画平面図
	PGF515B	標準B	1.0	1.0	m	計画平面図
	PG515N	乗入	9.0+4.0	13.0	m	計画平面図
	PGU-NG-B3	乗入グレーチング付	1.0	1.0	m	計画平面図
	PGF515-S1-A-A3	乗入擦付A	1.0+2.0	3.0	m	計画平面図
	PGF515-S1-B-B3	乗入擦付B	1.0	1.0	m	計画平面図
現場打街渠						
	NGF515A	標準A	18.0+3.6	21.6	m	計画平面図
	NG515N	乗入	0.6	0.6	m	計画平面図
	NGF515SA	乗入擦付	0.6+0.6	1.2	m	計画平面図

構造物集計表

種 別・細 別	名 称	規 格	算 式	数 量	単位	備 考
管渠工	排水管	VU φ 200	0.5+2.5	3.0	m	計画平面図
現場打集水桝	現場打集水桝	600*600*800	1.0	1.0	箇所	計画平面図
プレキャスト集水桝	皿型側溝用桝		1.0+1.0	2.0	箇所	計画平面図
縁石工	地先境界ブロック	A型	60.9+10.8+15.3	87.0	m	計画平面図
柵工	立入防止柵	H1200	54.0	54.0	m	計画平面図
	基礎ブロック	立入防止柵用	29.0	29.0	基	計画平面図
車止め	車止めポスト	W1500 H800	1.0+4.0	5.0	基	計画平面図
	タイヤ止めブロック		36+34	70.0	個	計画平面図
給水設備	給水管移設		1.0	1.0	箇所	計画平面図

単位数量計算書

自由勾配側溝 (W300×H500)

L = 12.0 m

略 図	名 称	細 別	計 算 ・ 式	単位数量 (10m当り)	延長・箇所	数 量	単位
	インバートコンクリート		$0.3 * (0.11 + 0.03) * 10.0$	0.42	12.0	0.50	m3

単位数量計算書

自由勾配側溝 (W300×H400)

L = 7.5 m

略 図	名 称	細 別	計 算 ・ 式	単位数量 (10m当り)	延長・箇所	数 量	単位
	インバートコンクリート		$0.3 * (0.10 + 0.03) * 10.0$	0.39	7.5	0.29	m3

単位数量計算書

自由勾配側溝（W300×H400コーナー用）

N = 1.0 箇所

略 図	名 称	細 別	計 算 ・ 式	単位数量 (10箇所当り)	延長・箇所	数 量	単位
	側溝本体		10.0	10.0	1.0	1.0	本
			1.2*10.0	12.00	1.0	1.20	m
	インバートコンクリート		0.3*(0.13+0.03)*1.2*10.0	0.58	1.0	0.06	m3
	敷モルタル		0.03*2*1.2*10.0	0.72	1.0	0.07	m3
	基礎コンクリート		0.6*0.1*1.2*10.0	0.72	1.0	0.07	m3
	基礎砕石		0.6*0.15*1.2*10.0	1.08	1.0	0.11	m3

単位数量計算書

皿型側溝

L= 83.8 m

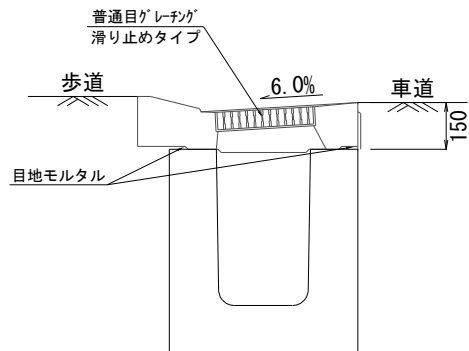
略 図	名 称	細 別	計 算 ・ 式	単位数量 (10m当り)	延長・箇所	数 量	単位
	皿型ブロック		10.0/0.6	16.7	83.8	139.9	個
	敷モルタル	1:3	0.4*0.03*10.0	0.12	83.8	1.01	m3
	基礎砕石	RC-40	0.5*0.10*10.0	0.50	83.8	4.2	m3
			0.5*10.0	5.0	83.8	41.9	m2

単位数量計算書

プレキャスト街渠 (PGU-NG-B3)

L= 1.0 m

略 図



名 称

細 別

計 算 ・ 式

単位数量
(10m当り)

延長・箇所

数 量

単位

プレキャスト街渠

乗入
グレーチング付

10.0/1.0

10.0

1.0

1.0

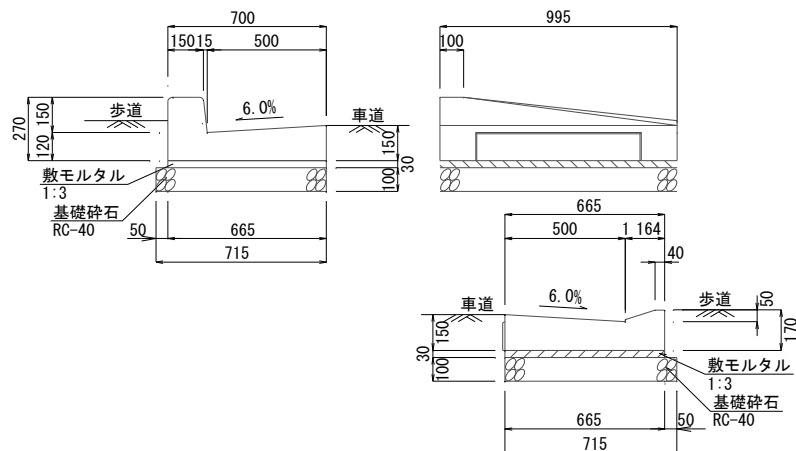
個

単位数量計算書

プレキャスト街渠 (PGF515-S1-A-A3)

L = 3.0 m

略 図



名 称

細 別

計 算 ・ 式

単位数量
(10m当り)

延長・箇所

数 量

単位

プレキャスト街渠

乗入擦付A

10.0/1.0

10.0

3.0

3.0

個

敷モルタル

1:3

$0.665 \times 0.03 \times 10.0$

0.20

3.0

0.06

m3

基礎碎石

RC-40

$0.715 \times 0.10 \times 10.0$

0.72

3.0

0.2

m3

0.715×10.0

7.2

3.0

2.2

m2

単位数量計算書		プレキャスト街渠 (PGF515-S1-B-B3)		L = 1.0 m			
略 図	名 称	細 別	計 算 ・ 式	単位数量 (10m当り)	延長・箇所	数 量	単位
	プレキャスト街渠	乗入擦付B	10.0/1.0	10.0	1.0	1.0	個
	敷モルタル	1:3	0.70*0.03*10.0	0.21	1.0	0.02	m3
	基礎砕石	RC-40	0.75*0.10*10.0	0.75	1.0	0.1	m3
			0.75*10.0	7.5	1.0	0.8	m2
単位数量計算書		現場打街渠 (NGF515SA)		L = 1.2 m			
略 図	名 称	細 別	計 算 ・ 式	単位数量 (10m当り)	延長・箇所	数 量	単位
	駒止ブロック	乗入擦付A	10.0	10.0	1.2	1.2	m
	コンクリート	18-12-20BB	小型構造図物図集より	0.94	1.2	0.11	m3
	型枠	小型	小型構造図物図集より	3.2	1.2	0.4	m2
	基礎砕石	RC-40	小型構造図物図集より	0.80	1.2	0.1	m3
			0.815*10.0	8.2	1.2	1.0	m2

略 図	名 称	細 別	計 算 ・ 式	単位数量 (10m当り)	延長・箇所	数 量	単位
	プレキャスト街渠	乗入擦付B	10.0/1.0	10.0	1.0	1.0	個
	敷モルタル	1:3	$0.70 \times 0.03 \times 10.0$	0.21	1.0	0.02	m3
	基礎碎石	RC-40	$0.75 \times 0.10 \times 10.0$	0.75	1.0	0.1	m3
			0.75×10.0	7.5	1.0	0.8	m2

單位數量計算書 現場打街渠 (NGF515SA) L = 1.2 m

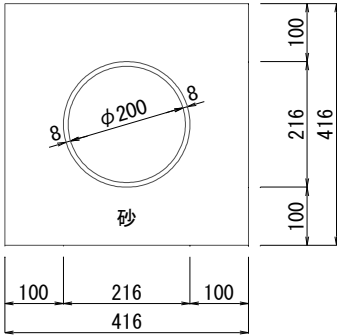
略 図	名 称	細 別	計 算 ・ 式	単位数量 (10m当り)	延長・箇所	数 量	単 位
The diagram shows a cross-section of a road construction. On the left is a sidewalk (歩道) with a width of 100 units. Adjacent to it are sloped concrete blocks (斜ブロック A型 両面R) with a total width of 665 units. The blocks have individual widths of 150 and 500 units. Below the sidewalk is a 60-unit wide area. To the right of the blocks is a road surface (車道) with a 6.0% slope. The road surface has a width of 150 units at the top and tapers down to 100 units at the bottom. Below the road surface is a base layer of RC-40 crushed stone (基礎砕石 RC-40) with a thickness of 170 units. The total width of the base layer is 815 units. Other dimensions include 10, 100, 100, 60, 50, 765, and 100.	駒止ブロック	乗入擦付A	10.0	10.0	1.2	1.2	m
	コンクリート	18-12-20BB	小型構造図物図集より	0.94	1.2	0.11	m ³
	型枠	小型	小型構造図物図集より	3.2	1.2	0.4	m ²
	基礎砕石	RC-40	小型構造図物図集より	0.80	1.2	0.1	m ³
			0.815*10.0	8.2	1.2	1.0	m ²

自由勾配側溝 インパ-トコンクリ-ト平均厚さ						計 算 書					
測 点	工種	W300×H500(標準)インパ-ト厚			摘 要	測 点	工種	W300×H400(標準)インパ-ト厚			摘 要
	距離	厚 さ	平 均	面 積			距離	厚 さ	平 均	面 積	
最上流	0.00	0.050	-	-			m 0.00	m 0.059	m -	m2 -	
+12.00	12.00	0.161	0.1055	1.266		+6.00	6.00	0.122	0.0905	0.543	
							0.00	0.135	-	-	
						最下流	1.50	0.151	0.1430	0.215	
合 計	m 12.00			m2 1.266	インパ-ト平均厚 1.266/12≒ 0.11 m	合 計	m 7.50			m2 0.758	インパ-ト平均厚 0.758/7.5≒ 0.10 m
測 点	工種	W300×H400(コーナ-)インパ-ト厚			摘 要	測 点	工種				摘 要
	距離	厚 さ	平 均	面 積			距離	厚 さ	平 均	面 積	
	0.00	0.122	-	-							
+1.20	1.20	0.135	0.1285	0.154							
合 計	m 1.20			m2 0.154	インパ-ト平均厚 0.154/1.2≒ 0.13 m	合 計	m			m2	

単位数量計算書

排水管 (VUφ200)

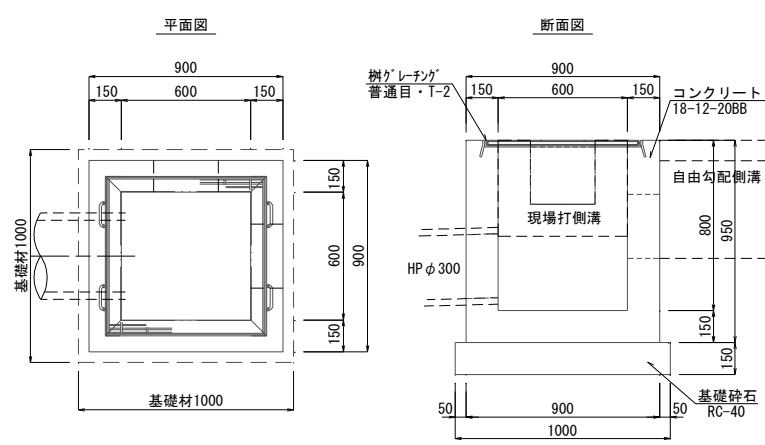
L = 3.0 m

略 図	名 称	細 別	計 算 ・ 式	単位数量 (10m当り)	延長・箇所	数 量	単位
	塩ビ管	VUφ200	10.0	10.0	3.0	3.0	m
	砂	洗砂	$(0.416 \times 0.416 - 0.108 \times 0.108 \times 3.14) \times 10.0$	1.4	3.0	0.4	m ³

単位数量計算書

現場打集水桧 (600×600×800)

N = 1.0 箇所

略 図	名 称	細 別	計 算 ・ 式	単位数量 (10箇所当り)	延長・箇所	数 量	単位
	控除面積	HPφ300	$0.18 \times 0.18 \times 3.14$	0.10			
		自由勾配	0.3×0.3	0.09			
		現打水路	0.3×0.3	0.09			
					計	0.28	m ²
	コンクリート	18-12-20BB	$(0.9 \times 0.9 \times 0.95 - 0.6 \times 0.6 \times 0.8 - 0.28 \times 0.15) \times 10.0$	4.4	1.0	0.4	m ³
	型枠	小型	$((0.9 \times 0.95 + 0.6 \times 0.95) \times 4 - 0.28 \times 2) \times 10.0$	51.4	1.0	5.1	m ²
	桧用クレーニング	受桧共	10.0	10.0	1.0	1.0	組

単位数量計算書

皿型側溝用柵

N= 2.0 箇所

略 図	名 称	細 別	計 算 ・ 式	単位数量 (100箇所当り)	延長・箇所	数 量	単位
	皿型柵		100.0	100.0	2.0	2.0	個
	柵用縁塊		100.0	100.0	2.0	2.0	個
	柵用蓋		100.0	100.0	2.0	2.0	個
	インパートコンクリート		$0.3 \times 0.4 \times 0.05 \times 100.0$	0.6	2.0	0.01	m3
	敷モルタル	1:3	$0.6 \times 0.7 \times 0.03 \times 100.0$	1.3	2.0	0.03	m3
	基礎碎石	RC-40	$0.6 \times 0.7 \times 0.1 \times 100.0$	4.2	2.0	0.1	m3
			$0.6 \times 0.7 \times 100.0$	42.0	2.0	0.8	m2
	コンクリート削孔		100.0	100.0	2.0	2.0	孔

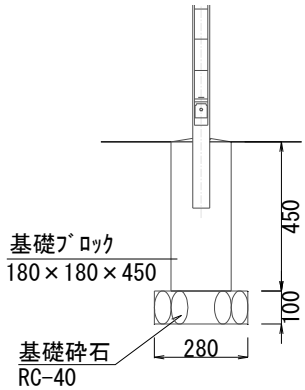
単位数量計算書

略 図	名 称	細 別	計 算 ・ 式	単位数量	延長・箇所	数 量	単位

単位数量計算書

フェンス基礎ブロック

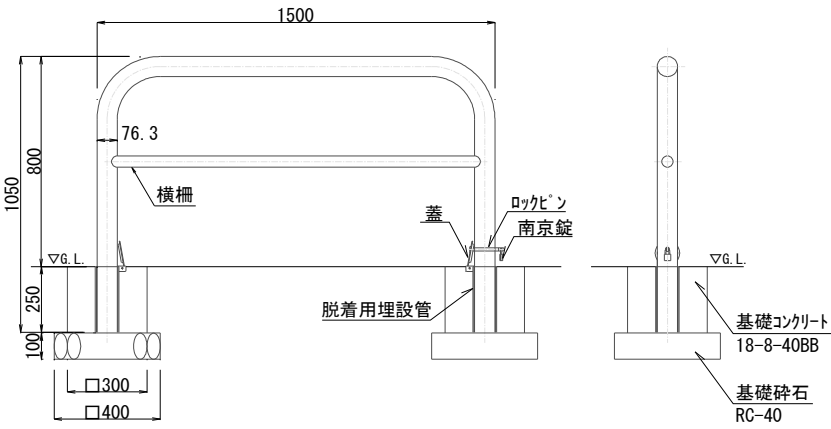
N = 29.0 基

略 図	名 称	細 別	計 算 ・ 式	単位数量 (10箇所当り)	延長・箇所	数 量	単位
	基礎ブロック	180*180*450	10.0	10.0	29.0	29.0	個
	基礎碎石	RC-40	0.28*0.28*0.1*10.0	0.1	29.0	0.29	m3
			0.28*0.28*10.0	0.8	29.0	2.32	m2

単位数量計算書

車止めポスト (W1500×H800)

N = 5.0 基

略 図	名 称	細 別	計 算 ・ 式	単位数量 (10基当り)	延長・箇所	数 量	単位
	車止めポスト	W1500*H800	10.0	10.0	5.0	5.0	本
	基礎		2×10.0	20.0	5.0	10.0	基
	基礎10基当り						
	基礎コンクリート	18-8-40BB	0.3*0.3*0.25*10.0	0.2	5.0	0.10	m3
	基礎型枠	小型	0.3*0.25*4*10.0	3.0	5.0	1.5	m2
	基礎碎石	RC-40	0.4*0.4*0.10*10.0	0.2	5.0	0.10	m3
			0.4*0.4*10.0	1.6	5.0	0.8	m2

舗装工集計表

種 別・細 別	名 称	規 格	算 式	数 量	単位	備 考
舗装準備工						
不陸整正	不陸整正	補充材 (M-30) t=3cm	284. 2+37. 4	321. 6	m2	計画平面図 取合舗装部
アスファルト舗装工(駐車場)						
下層路盤	路盤工 (車道)	再生切込碎石 (RC-40) t=20cm	1, 010. 9	1010. 9	m2	計画平面図
上層路盤	路盤工 (車道)	粒度調整碎石 (M-30) t=10cm	1, 010. 9	1010. 9	m2	計画平面図
表層	アスファルト舗装工(機械)	再生密粒度As t=5cm	1, 010. 9	1010. 9	m2	舗装平面図
アスファルト舗装工(歩道)						
フィルター層	フィルター層	洗砂 t=5cm	85. 0+22. 0	107. 0	m2	計画平面図
上層路盤	路盤工 (歩道)	再生切込碎石 (RC-40) t=10cm	85	85. 0	m2	計画平面図 一般部
		再生切込碎石 (RC-40) t=15cm	22. 0	22. 0	m2	計画平面図 乗入部
透水性舗装	透水性アスファルト舗装	開粒度As t=3cm	85	85. 0	m2	計画平面図 標準部
		開粒度As t=5cm	22. 0	22. 0	m2	計画平面図 乗入部
アスファルト舗装工(取合部)						
表層	アスファルト舗装工(機械)	再生密粒度As t=5cm	284. 2+37. 4	321. 6	m2	計画平面図
公園舗装						
公園路盤工	碎石盛土	再生切込碎石 (RC-40) t=10cm	985. 0	985. 0	m2	計画平面図
敷砂利	敷砂利	単粒度碎石 (6号) t=10cm 防草シート含む	55. 2	55. 2	m2	計画平面図

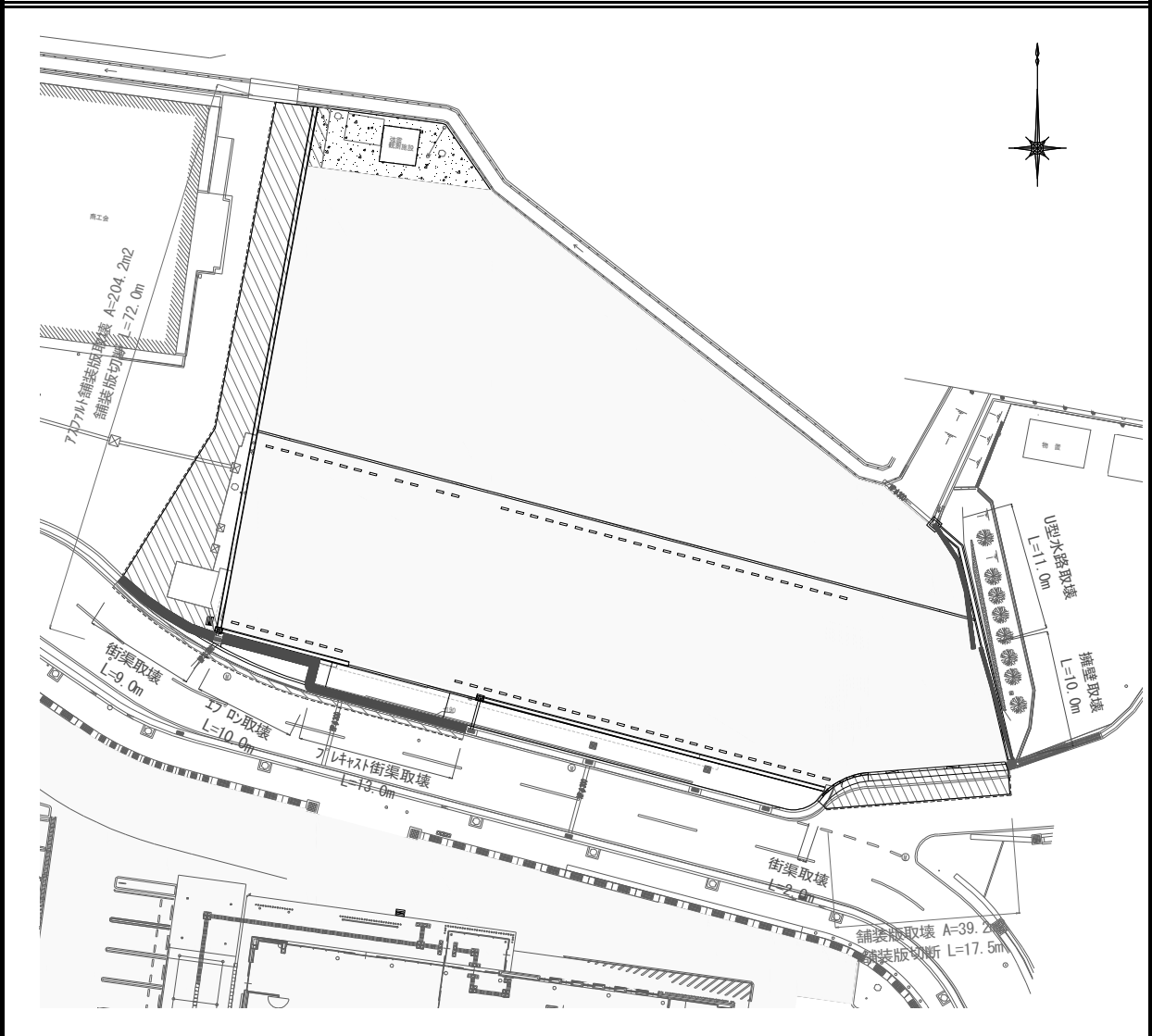
区画線工集計表

種 別・細 別	名 称	規 格	算 式	数 量	単位	備 考
区画線工						
溶融式区画線	区画線	実線 15cm	241.9	241.9	m	計画平面図 駐車場部
		ゼブラ 30cm	22.9	22.9	m	計画平面図
		矢印・記号・文字 15cm換算	19.6	19.6	m	舗装平面図
溶融式シート						
	溶融式路面標示シート	兵庫ゆずりあい駐車場 ピクトグラム	2.0	2.0	枚	計画平面図

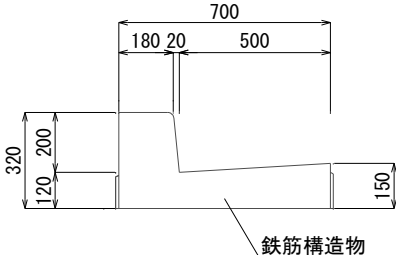
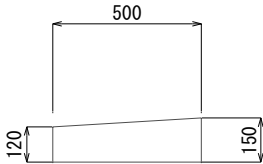
構造物撤去工集計表

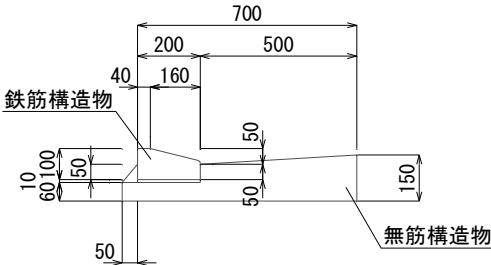
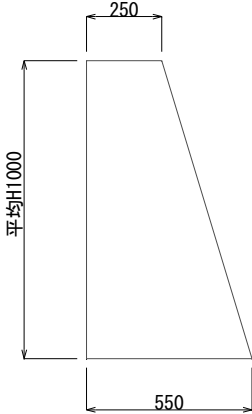
種 別・細 別	名 称	規 格	算 式	数 量	単位	備 考
構造物取壊し工						
コンクリート構造物取壊し						
	コンクリート取壊	無筋構造物	5.9	5.9	m3	
		鉄筋構造物	2.7	2.7	m3	
舗装版取壊し						
	舗装版切断	As t=5cm	89.5	89.5	m	
	アスファルト舗装取壊	t=5cm	243.4	243.4	m2	
運搬処理工						
殻運搬処理	ダンプトラック運搬	Con殻(無筋)	5.9	5.9	m3	
		Con殻(鉄筋)	2.7	2.7	m3	
		As殻	243.4*0.05	12.2	m3	
	トラック運搬	As切断汚水	0.023*(89.5*0.05)*1.4	0.14	t	

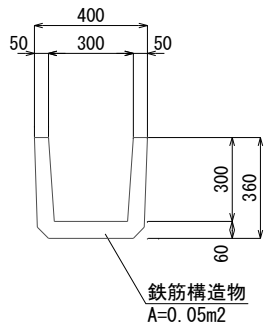
構造物取壊数量計算書



名称	細別	単位	算式	数量	構造物取壊し(m3)		備考
					無筋	鉄筋	
街渠取壊		m	9.0+2.0	11.0		1.4	
エプロン取壊		m	10.0	10.0	0.7		
プレキャスト街渠取壊		m	13.0	13.0	1.2	0.7	
擁壁取壊		m	10.0	10.0	4.0		
U型水路取壊		m	11.0	11.0		0.6	
				計	5.9	2.7	
舗装版取壊	t=5cm	m2	204.2+39.2	243.4			
舗装版切断	t=5cm	m	72.0+17.5	89.5			

単位数量計算書		街渠取壊			L = 11.0 m		
略 図	名 称	細 別	計 算 ・ 式	単位数量 (10m当り)	延長・箇所	数 量	単位
	構造物取壊	鉄筋	$((0.18+0.20)/2 \times 0.20 + 0.20 \times 0.12 + (0.12+0.15)/2 \times 0.50) \times 10.0$	1.3	11.0	1.4	m3
単位数量計算書		17°の取壊			L = 10.0 m		
略 図	名 称	細 別	計 算 ・ 式	単位数量 (10m当り)	延長・箇所	数 量	単位
	構造物取壊	無筋	$(0.12+0.15)/2 \times 0.5 \times 10$	0.7	10.0	0.7	m3

単位数量計算書		ﾌﾟﾚｷｽﾄ街渠取壊			L = 13.0 m		
略 図	名 称	細 別	計 算 ・ 式	単位数量 (10m当り)	延長・箇所	数 量	単位
	構造物取壊	無筋	$(0.05 \times 0.06 / 2 + 0.205 \times 0.01 + (0.05 + 0.08) / 2 \times (0.50 + 0.495) / 2 + 0.495 \times 0.07 + 0.255 \times 0.06) \times 10.0$	0.9	13.0	1.2	m3
		鉄筋	$(0.18 + 0.20) / 2 \times 0.25 \times 10.0$	0.5	13.0	0.7	m3
単位数量計算書		擁壁取壊			L = 10.0 m		
略 図	名 称	細 別	計 算 ・ 式	単位数量 (10m当り)	延長・箇所	数 量	単位
	構造物取壊	無筋	$(0.25 + 0.55) / 2 \times 1.0 \times 10$	4.0	10.0	4.0	m3

単位数量計算書		U型水路取壊			L = 11.0 m		
略 図	名 称	細 別	計 算 ・ 式	単位数量 (10m当り)	延長・箇所	数 量	単位
	構造物取壊	鉄筋	0.05×10	0.5	11.0	0.6	m3
単位数量計算書							
略 図	名 称	細 別	計 算 ・ 式	単位数量	延長・箇所	数 量	単位

特記仕様書

工 事 名 はがてらす駐車場整備工事

工事場所 宋栗市波賀町上野 地内

工 期 令和7年12月26日まで

第1条 適用

本工事の施工にあたっては設計図書によるほか、以下の図書及び本特記仕様書によるものとする。

土木工事共通仕様書（兵庫県土木部）〔平成29年12月〕（一部改訂）

土木請負工事必携（兵庫県土木部）〔平成29年12月〕（一部改訂）

土木工事施工管理基準（兵庫県土木部）〔平成29年12月〕（一部改訂）

小型構造物標準図集（兵庫県土木部）〔平成25年10月〕（第4回改訂）

第2条 地元への対応

1. 受注者は本工事を施工するにあたり、事前に自治会長等の関係者に挨拶（報告）すること。
2. 近隣住民の安全はもとより、丁寧な説明と施工により、関係者の理解と協力を得ながら実施すること。
3. 毎月の月末に、資料を作成し、発注者とともに自治会長に進捗状況や残工事について情報提供を行うこととする。
4. （工事用地区域外への対応）

工事施工箇所、資材置き場、資材運搬路等に隣接する土地所有者とトラブルのないよう現地立会し、十分協議すること。また、工事用地以外の区域へ立入りする場合及び草木等の伐採を必要とする場合には、必ず所有者の承諾を得るものとする。（民地を掘削しなければならない時は、官民境界を監督員及び土地所有者と立会確認し、控杭等を設置し保有する。）

第3条 環境対策

1. （排出ガス対策型建設機械）
本工事において、排出ガス対策型建設機械指定要領に基づき指定された排出ガス対策型建設機械を使用するものとし、施工計画書に証明書を添付し提出すること。
2. （公害対策）
 - ① 工事施工により発生する公害は、環境基準を厳守し万全の対策・処置を講じること。
 - ② 本工事箇所は、低騒音・低振動型機械を使用することとし、作業の実施にかかる事前の届出と規制基準の遵守を義務づけられているので、作業開始7日前までに届けるとともに、その写しを1部提出すること。
 - ③ 騒音及び振動、粉じん、濁水について、工事施工前及び工事施工中において、監督員と協議の上必要に応じて観測を行うものとし、工事により悪化した場合、速やかに対応を行うこととする。なお、前述の観測地点、回数等については監督員と協議のうえ決定するものとし、これに要する費用については、受注者の負担とする。
 - ④ 土砂掘削等による汚水、粉じん、騒音、振動及び路面の汚損には細心の注意を図ること。万一地元及び第三者から苦情があった場合は、受注者で責任を持って処理すること。
 - ⑤ 近隣住民等への支障を最小限とするため、騒音及び振動、粉じん等の発生が予想される工種については、施工時間及び施工方法等、最大限配慮した計画を立て、発注者協議の上、実施すること。
 - ⑥ 粉じん抑制等の周辺環境対策のため、養生及び清掃、散水を実行すること。特に、場内や車両進入口への散水については、施工計画書に1日の散水回数を記載し、確実に実施すること。

第4条 工事中の安全確保

1. （工法変更等への対応）
構造物等の施工に於いて湧水、その他の障害のため通常の工法では初期の目的を達することが出来ない場合、または関係機関と協議の結果、新たな作業及び構造の変更が生じた場合は、対策工法を監督員と協議するものとし、設計変更の対象とする。
2. （掘削部の安全施工）

- 土石崩落等危険と判断される時及び床堀法面において、関係機関との打合せ等により、危険防止のための安全対策等が必要となった場合は、監督員と協議するものとし設計変更の対象とする。
3. (安全・訓練等の実施)
- 安全・訓練等の実施については、土木工事共通仕様書第1編を参照のこと。また、実施状況をビデオまたは工事報告書(工事旬報)に記録し報告するほか、写真等も整理のうえ提出すること。(尚、これらに要する経費については、現場管理費率に含む。)

第5条 交通安全管理

1. (道路使用願等)
- 工事の施工に当たっては、一般通行等に及ぼす影響を最小限になるように施工計画を立案し、監督員と協議すると共に、「道路使用許可願」を所轄警察に提出し、その許可を得るとともに許可証の写しを監督員に提出すること。また、関係機関との協議を発注者と共に行い、必要な安全対策を講じること。
2. (安全施設類)
- 標識類、防護柵等の安全施設類については、現場条件に応じて設置する他、道路管理者及び所轄警察署と打合わせを行い実施するものとする。なお、打合わせの結果又は条件変更等に伴い、道路工事現場における標示施設等の設置基準(土木請負工事必携 11)以上の保安施設類が必要な場合、監督員と協議するものとし、設計変更の対象とする。
3. (交通誘導員の有資格)
- ① 本工事に配置する交通誘導員は、警備員等の検定等に関する規則(平成17年11月18日国家公安委員会規則第20号)等に基づき、交通誘導警備検定合格者(1級又は2級)を規制箇所毎に1名以上配置することとする。
- ② 受注者は、配置した交通誘導警備検定合格者の検定合格証(写し)を監督員に提出するものとする。

第6条 (交通誘導員の配置)

- ① 本工事に配置する交通誘導員は、警備員等の検定等に関する規則(平成17年11月18日国家公安委員会規則第20号)等に基づき、交通誘導警備検定合格者(1級又は2級)を、**車両出入口に常時1名配置**することとする。
- ② 交通誘導員については、下表のとおり計上しているが、道路管理者及び所轄警察署の打合せの結果又は、条件変更等に伴い員数に増減が生じた場合は、設計図書に関して監督員と協議するものとし、設計変更の対象とする。

配 置 場 所	交通誘導員	編 成	昼夜別	交替要員の有無
工事車両出入口	1名/日	交通誘導員B	昼間	無

なお、交通誘導員A、Bの定義は次のとおり。

交通誘導員A：警備業者の警備員(警備業法第2条第4項に規定する警備員をいう。)で、交通誘導警備業務(警備員等の検定等に関する規則第1条第4号に規定する交通誘導警備業務をいう。)に従事する交通誘導警備業務に係る1級検定合格警備員又は2級検定合格警備員

交通誘導員B：警備業者の警備員で、交通誘導員A以外の交通の誘導に従事するもの

4. (過積載による違法運行の防止について)
- 過積載による違法運行防止対策として次の事項を遵守すること。
- ① 積載荷重制限を超えて土砂を積み込まない。
- ② 過積載を行っている業者から、資材を購入しない。
- ③ 不正改造運搬車(さし枠装着、違法物品積載装置)を一切使用してはならない。また、工事現場への出入もさせてはならない。

第7条 建設廃材等の処分

1. 「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」に定める廃棄物は、同法に準拠した適切な方法により処分すること。
2. 産業廃棄物の処分に当たっては、同法の許可を持った産業廃棄物処理業者において処分すること。
3. 特定建設資材廃棄物を処分する場合(特定建設資材の分別解体等・再資源化等)
- 特定建設資材の分別解体等・再資源化等については、以下の①と②の積算条件を設定している。
- ① 分別解体等の方法

工程ごとの作業内容及び解体方法	工 程	作 業 内 容	分別解体等の方法
	①仮設	仮設工事 ☐ 有 ☒ 無	☐ 手作業 ☐ 手作業・機械作業の併用
	②土工	土工事 ☒ 有 ☐ 無	☐ 手作業 ☒ 手作業・機械作業の併用
	③基礎	基礎工事 ☐ 有 ☒ 無	☐ 手作業 ☐ 手作業・機械作業の併用
	④本体構造	本体構造の工事 ☐ 有 ☒ 無	☐ 手作業 ☐ 手作業・機械作業の併用
	⑤本体付属品	本体付属品の工事 ☐ 有 ☒ 無	☐ 手作業 ☐ 手作業・機械作業の併用
	⑥その他 ()	その他の工事 ☐ 有 ☒ 無	☐ 手作業 ☐ 手作業・機械作業の併用

上記①の「分別解体等の方法」の欄については、該当がない場合は記載の必要はない。

②再資源化等をする施設の名称及び所在地

特定建設資材 廃棄物の種類	施設の名称	運搬距離	所 在 地	受入等諸条件	その他
コンクリート塊	(株)岸本建材 運輸	10.0 km	宍粟市一宮町 東市場	兵庫県土木部の「建設 副産物の処理ならびに 受入価格」に掲載され る当該施設の受入条件 を遵守すること	監督員の指 示による
アスファルト・ コンクリート塊	(株)岸本建材 運輸	10.0 km	宍粟市一宮町 東市場		

上表②については、積算参考条件を明示しているものであり受入施設を指定するものではない。受注者は、県登録施設から搬出先施設を選定し、共通仕様書に基づき施工計画書に記載して監督員に提出しなければならない。なお、受注者が選定した施設が、積算条件と異なる場合においても設計変更は行わない。ただし、上表の施設が工事発注後に県登録施設から登録抹消されるなど、受入困難となった場合は、設計変更を行う。

4. 建設リサイクル法等に基づく手続き

受注者は、契約締結までに建設リサイクル法第12条に基づき、必要事項を所定の書面に記載し提出すること。また、工事が完了したときは、建設リサイクル法第18条に基づき、以下の事項を書面に記載し、提出するものとする。

- ・再資源化等が完了した年月日
- ・再資源化等をした施設の名称及び所在地
- ・再資源化等に要した費用

併せて、再生資源利用計画書（実施書）及び再生資源利用促進計画書（実施書）を提出するものとする。

また、受注者は、法令等に基づき、再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画を工事現場の公衆が見やすい場所に掲げなければならない。掲示様式は県HPに掲載の様式もしくは、建設副産物情報交換システムで出力される様式を使用すること。

5. マニフェストシステムについて

この工事で排出される建設廃棄物を現場外に搬出して処理（再資源化施設、積み替え保管場所経由で最終処分）する場合、産業廃棄物管理票（マニフェスト票）を使用し、受注者の責において5年間保存すること。

産業廃棄物管理票（マニフェスト票）D・E票及び計量伝票を検査時に提示し、様式25の産業廃棄物管理票交付状況総括表は提出することとする。（設計計上量を最大値として、上記検収数量を算出数量として、変更の対象とする。）

6. 受注者が直接（法律に基づく許可地でない土地）処分地に投棄した処分量は、投棄量算出量としない。
7. 建設副産物の運搬を廃棄物処理業者に委託する場合には、必ず書面による委託契約を締結する。また、運搬及び処分を業とする許可書を、委託契約の写し及び処理業者の所在地と運搬ルートとともに施工計画書に添付すること。
8. 受注者は建設資材廃棄物の産業廃棄物処分業者への引渡し完了したときは、「産業廃棄物等の不適正な処理の防止に関する条例」（平成15年3月17日兵庫県条例第23号）第16条の3に基づき、建設資材廃棄物引渡完了

報告を監督員に提出すること。(工作物等解体工事は請負代金 500 万円以上、建築物解体工事は延床面積 80 m²以上)

第8条 舗装の切断作業に伴い発生する濁水等の適正処理

1. 濁水等の適正処理

舗装の切断作業に伴い発生する濁水等は、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」に基づき、下表の分類により、適正に処理すること。

表 産業廃棄物の分類

区分	工法	濁水が生じる工法（湿式）	濁水が生じない工法（空冷式等）
排出形態		濁水	粉体
産業廃棄物の分類		「汚泥」、含まれる成分によっては、「汚泥＋廃アルカリ混合物」 ※乾燥させた場合も同様	「がれき類」 ※政令市等[神戸・尼崎・西宮・明石・姫路]以外における取扱い。政令市等における分類は異なる場合があるため、別途当該市の環境部局に確認のこと

2. 濁水が生じる工法での処理方法等

濁水が生じる工法（湿式）を採用する場合は、産業廃棄物の「汚泥」または「汚泥＋廃アルカリ混合物」として適正に処理すること。収集・運搬・処理方法は下記①～③のとおりとする。

① 收集方法

以下の収集方法等により、直接現場外に排水することなく、適正に収集すること。なお、これらの方法は指定ではなく、各現場にて適正に収集することが可能な方法で収集すること。

<收集方法（例）>

- ・濁水を収集する機能を有するカッター機械（バキューム式）による収集
- ・工業用掃除機による収集
- ・濁水をスポンジ等で吸着させバケツ等に移し替えて収集 等

② 運搬方法

収集した濁水は、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」の運搬の基準に従い、適正に処理すること。

③ 处理办法

収集した濁水は、産業廃棄物の「汚泥」として「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」に基づき適正に処理すること。

なお、収集した濁水に含まれる成分によっては、産業廃棄物の「廃アルカリ」との混合物に分類される可能性があるため、処理の際には十分注意すること。また、pH12.5 以上の場合は「特別管理産業廃棄物」としての処理が必要となるので十分注意すること。

「廃アルカリ」や「特別管理産業廃棄物」としての処理が必要となった場合には、その処理方法を監督員と協議の上、適正に処理するものとし、その際に必要となる経費については、設計変更の対象とする。

3. 濁水が生じない工法での処理方法等

濁水が生じない工法（空冷式等）を採用する場合は、収集にあたり吸引装置を併用するなど、粉塵の飛散防止対策を行うとともに、収集した粉塵については、産業廃棄物の「がれき類」として適正に処理すること。

4. 当初設計における濁水処理費

当初設計においては、濁水処理費を以下のとおり計上している。①濁水量は実施数量（マニフェストで確認）に応じて設計変更を行う。

- ① 濁水量 0.14 t
② 運搬費 普通トラック（2 t）運搬
③ 処理施設

廃棄物の種類	施設の名称	運搬距離	所在地	受入等諸条件	その他
--------	-------	------	-----	--------	-----

「汚泥」 (泥水)	(株) 赤穂リサイクルセンタ ー	62.7 km	赤穂市加里屋	兵庫県土木部の「建設副産物の処理ならびに受入価格」に記載の当該施設の受入条件を遵守すること	監督員の指示による
--------------	---------------------	---------	--------	---	-----------

上表については、積算参考条件を明示しているものであり、受入施設を指定するものではない。受注者は、県登録施設もしくは産業廃棄物処分場としての許可を有する施設を選定し、共通仕様書に基づき、施工計画書に記載して監督員に提出しなければならない。なお、受注者が選定した施設が、積算参考条件と異なる場合においても設計変更は行わない。ただし、上表の施設が工事発注後に県登録施設の抹消などにより受入困難となった場合や、受注者が選定した施設が県登録施設または上表の施設以外の施設で、処理費が当初設計より安価となる場合は、設計変更を行う。

この他、工事発注後に明らかになった事情により、当初想定した積算参考条件により難しい場合は、監督員と協議の上、必要に応じて設計変更を行う。

第9条 建設発生土及び採取土

1. 発生土（土砂）は、全て現場内で流用することとしているが、土質調査の結果、流用が不可能と考えられる場合は、監督員と協議の上、その取扱いについて決定する。なお、これに伴い設計に変更が生じる場合には、設計変更を行うものとする。

第10条 埋設物

支 障 物 件	管 理 者	管理者との協議	移 設 時 期
給水管	波賀市民局まちづくり推進課	—	—
	上下水道課	移設に係る届出必要	—

1. 本工事中、給水管及び量水器の移設に係る部分の工事については、宍粟市水道事業給水条例第9条に基づき、宍粟市指定給水装置工事事業者に実施させること。また、工事にあたっては上下水道課と協議し、必要な手続きを行い、承認を得た上で、施工すること。
2. 工事の施工にあたって予想される地下埋設物件は、管理者と現地立会のうえ、当該物件の位置・深さを確認し、保安対策について十分打合せを行ない、事故の発生を防止すること。保安対策の打合せを行ったときは、「立会打合せ調書」に立会者の押印を求め、当該調書の写を監督員に提出するものとする。
3. 請負人の責により地下埋設物件に損害を与えた場合は、すみやかに監督員に報告するとともに関係機関に連絡し応急措置をとり、請負人の負担によりこれを補修しなければならない。
4. 埋設物件等の管理者不明のものがある場合は、監督員に報告し、その処置については、占用企業者全体の立会を求め、管理者を明確にしなければならない。その結果死管の処置を請負人が企業者より依頼を受けた場合には、文書によってその責任を明確にしておかなければならない。

第11条 週休2日確保工事について

1. 本工事は、原則週休2日（土曜・日曜）を確実に取得できるよう工事を実施する「週休2日制度」の対象工事であり、その旨を工事看板（看板④）に明記すること。（受注者は契約後、施工計画書を提出する。）建設業へ入職しやすい環境整備のため、週休2日が確実に確保できるよう受発注者間で工程を調整し、施工計画を作成するなどの取り組みを行う。
2. 天候や地域住民対応等で土曜・日曜の施工が必要となった場合は、監督員と協議のうえ、振替休日を取得する等、週休2日に努めること。（但し、工事成績評定の加点等については、土曜・日曜の現場閉所日に限定して評価するが、1ヶ月あたり2日を上限として、土曜・日曜の現場閉所日を平日に振り替えることを可能とする。）
3. 現場稼働中の工期〔工事着手（現場測量等）前、年末年始休暇6日間、夏季休暇3日間、一時中止期間、工場製作期間、工事完了後等の期間を除く〕の原則土曜・日曜の現場閉所（以下「現場閉所」という。）の達成状況（平日振替日を含む）に応じて工事成績の評価を行う。
4. 現場閉所の確認のため、受注者は工事履行報告書を提出すること。
5. 労務費等の補正については、当初予定価格に4週8休以上を達成した場合の補正係数を各経費に乗じている。
なお、現場閉所の達成状況が4週8休に満たないものは、現場閉所の達成状況に応じて請負代金額のうち補正分

を、減額変更する。

6. 土曜・日曜の休日に受注者の作業員や下請け企業が他の現場で作業に従事することを制限しない。同様に現場代理人等（監理技術者、主任技術者、管理技術者補佐）が休日に書類作成等の内業や他の現場に従事することを制限しない。但し、専任の者である場合、他の現場に従事しないこと。

《週休2日制度の達成状況》

現場閉所日数（平日振替日を含む）を現場稼働中の土曜・日曜の全日数で除し、小数点以下を四捨五入する。

※悪天候や作業工程等の理由により、平日が現場閉所となり、土曜や日曜に作業を行った場合は、1ヶ月あたり2日を上限として、土曜・日曜の現場閉所日を平日に振り替えることを可能とする。

＜労務費、機械経費、共通仮設費率、現場管理費率の補正＞

一般公共（港湾工事4工種除く）の場合

補正係数	補正係数
	4週8休以上達成の場合
	土日現場閉所
労務費	1.04
機械経費（賃料）	1.02
共通仮設費率	1.03
現場管理費率	1.05

第12条 特定外来生物の駆除について

1. 工事着手前に工事区域内において、以下に示す特定外来生物が生育していないか現地踏査を行い、特定外来生物の生育の有無を、監督員に報告すること。なお、下記に記載の特定外来生物の生育が確認された場合は、別途、施工計画書にその処分、運搬方法等について記載すること。

・特定外来生物の種類：

アルタンテラ・フィロクセラ（サエツリゲイトリ）、ピステア・ステラテス（ボタンギサ）、アツル・クリスタ、コロブ・スミス・ランゲラタ（オキナグサ）、ギムノコリス・スピラントテス（ミズヒマリ）、ルドベギア・ラキニタ（オハコソウ）、セネオ・マダガスカルエンシス（サルサグサ）、スイショウ・アングラウス（アサガサ）、ミウロフルム・アクティム（オハコソウ）、ルドウイギア・グランディフロラ（オハナミズキ等）、ウエロカ・アナリス・アクティム（オハコソウ）、の植物11種

（詳細については、下記の環境省ホームページ

URL：<https://www.env.go.jp/nature/intro/2outline/list.html> を参照）

2. 確認された特定外来生物の防除を行う場合、別紙防除実施計画書に基づいて個体を採取し、処分しなければならない。
3. 特定外来生物の防除完了後、防除記録台帳を作成し、監督員に提出すること。
4. 特定外来生物を含む残土については、極力、現場内にて処分するよう努めること。

第13条 法定外の労災保険の付保

本工事において、受注者は法定外の労災保険に付さなければならない。

第14条 施工管理

1. 受注者は、本工事に関する施工管理担当者を定め、その氏名を書面で発注者に通知しなければならない。施工管理担当者を変更したときも同様とする。
2. 主任技術者（監理技術者）及び専門技術者は、前項の施工管理担当者を兼ねる事が出来る。
3. 施工管理担当者は、土木工事施工管理基準及び規格値、同運用方針により、施工管理を実施しなければならない。また、工事の進捗に伴い、必要な事項が生じた場合には追加することがある。
4. 施工管理のうち、品質および出来形管理については、管理基準および規格値、同運用方針に基づいて試験や測量を実施するとともに、そのデータを用いて管理図等（管理図またはデータの集計表）を作成し、提出すること。（データのための提出はしないこと）

第15条 写真管理

1. 写真管理については、土木工事施工管理基準の写真管理基準により撮影、整理すること。
黒板・スタッフ・ポール等をあて工種、測点ごとに明確に撮影し、分り易く整理して提出すること。
2. 写真はカラーL版（89×127mm）とする。ただし、着工前及び完成写真等は、キャビネ版（127×178mm）またはパノラマ写真（つなぎ写真可）とし、それぞれ対比して撮影すること。
3. 完成写真には測点及び起終点方向を明示すること。

第16条 品質規格

1. 本工事に使用する材料の品質規格は、共通仕様書及び「小型構造物標準図集」によるものとする。
2. （コンクリート管理）
 - ① コンクリート中の塩化物量の総量規制、アルカリ骨材反応抑制対策については、指示する重要構造物について、コンクリート中の塩化物総量規制及びアルカリ骨材反応抑制対策実施要領に基づき、コンクリート打設前に試験を実施し規格値を満足することを確認のうえ打設すること。（請負必携 21 参照）
 - ② コンクリートの強度管理については、標準養生の他、現場空中養生も行うこととする。
3. （再生切込砕石）
 - ① 本工事に使用する砕石は、再生切込砕石（0～30、0～40 mm）とする。
なお、生産業者の都合により再生切込砕石の供給に支障がある場合は監督員と協議し、その指示に従うこと。
 - ② 下層路盤材・土木構造物の基礎砕石及び裏込砕石に使用する材料は、下記の品質規格を満足するものとし、受注者は施工にあたって事前に使用する再生切込砕石生産者及び最近の試験結果を提出し、監督員の承諾を受けなければならない。
また、アスファルトコンクリート塊を原料とする再生切込砕石を下層路盤材として使用する場合は、別途資材と混合して使用するものとし、アスファルトコンクリート塊の混合割合は重量比 60%以下とする。
ただし、別途資材として鉄鋼スラグ路盤材、アッシュストーンを 30%以上混合した場合に限り、アスファルトコンクリート塊の混合割合は上記規定を適用しない。
なお、生産者の都合により再生切込砕石の供給に支障がある場合は、監督員と協議のうえ、新材切込砕石に変更することとし、設計変更の対象とする。
再生切込砕石の品質基準は以下の通りとする。

修正CBR (%)	P I (塑性指数)	すりへり減量	粒 度
30以上	6以下	50%以下	再生切込砕石の粒度範囲に入ること

4. （セメントコンクリート製品）
 - ① 本工事に使用するセメントコンクリート製品は、共通仕様書及び「小型構造物標準図集」によるものとする。なお、「小型構造物標準図集」に示す構造規格を満足する側溝等の使用に当たっては、監督員の承諾を得て使用することができるものとし、それに係る請負代金の変更は行わないものとする。
 - ② 品質確認は、「セメントコンクリート二次製品の取組要領」（兵庫県県土整備部）〔平成27年1月〕に基づき実施する。
5. （コンクリート二次製品）
 - ① 本工事において、下記の製品を使用する場合には「下水汚泥溶融スラグを用いたコンクリート二次製品 使用促進要領」（以下「要領」という。）に基づき認定された下水汚泥溶融スラグを用いたコンクリート二次製品（以下「認定製品」という。）の使用を原則とする。
なお、認定製品が調達できない等、やむを得ない場合については、通常のコンクリート二次製品の使用を認めることとするが、事前に発注者の了解を得るものとする。ただし、設計変更の対象としない。

○対象とする製品

I. 境界ブロック（JISA5371：推奨仕様 B-2）

イ：片面歩車道境界ブロック、ロ：両面歩車道境界ブロック（兵庫県型駒止ブロック）、
ハ：地先境界ブロック

II. U型側溝 1 種（トラフ）（JISA5372：推奨仕様 E-1）

III. 上ぶた式U型側溝（JISA5372：推奨仕様 E-2）

イ：1 種（トラフ）、ロ：2 種（トラフ）、ハ：1 種（蓋）、ニ：2 種（蓋）

IV. 落ちぶた式U型側溝（JISA5372：推奨仕様 E-3）

イ：1 種（JIS 側溝）、ロ：3 種（JIS 側溝）、ハ：1 種（蓋）、ニ：3 種（蓋）

V. プレキャストU型側溝

イ：PU100 型（要領 別図 1-1）、ロ：PU200 型（要領 別図 1-2）、
ハ：側溝蓋（NC2 系）（要領 別図 1-3）

VIプレキャスト街渠

イ：PG(F)型（要領 別図 1-4）、ロ：PGU(F)型（要領 別図 1-5）

- ② 受注者は、認定製品の使用にあたっては、要領第 10 条第 1 項に基づき兵庫県土木部長（県土整備部長）が発行した認定書を工事用材料使用承諾願に含め監督員に提出し、監督員の確認を受けなければならない。
- ③ 認定製品は、JIS 認証製品と同等の取り扱いとするため、受注者は、土木工事共通仕様書によるほかセメントコンクリート二次製品取扱要領に基づき品質確認等（材料承諾を含む）を行うものとする。
- ④ 受注者は、現地納品された製品について、要領第 12 条第 1 項によるスラグマークの表示を確認するものとする。

6. （瀝青材料）

- ① 本工事における再生密粒度アスファルト混合物（TOP13）は下水汚泥溶融スラグを用いたアスファルト混合物（以下「下水汚泥スラグアスファルト混合物」という。）の使用を原則とする。
ただし、材料の調達が困難な場合は通常の再生密粒度アスファルト混合物の使用を妨げない。
なお、この場合、事前に監督員の了解を得ることとするが、設計変更の対象とはしない。
- ② 下水汚泥スラグアスファルト混合物における材料の試験成績表や品質証明書の提出、配合設計及び試験練り等については、土木工事共通仕様書によるものとする。
- ③ 下水汚泥溶融スラグ及び下水汚泥スラグアスファルト混合物の品質管理は「下水汚泥溶融スラグの品質基準」、「下水汚泥溶融スラグを用いたアスファルト混合物の品質基準」を満たすものとする。
- ④ 下水汚泥スラグアスファルト混合物には揖保川浄化センター（兵庫西流域下水汚泥広域処理場）で製造された溶融スラグを使用するものとする。
- ⑤ 受注者は、アスファルト混合物事前審査委員会の事前審査で認定した加熱アスファルト混合物を使用する場合は、事前に認定書（認定書、混合物総括表）の写しを監督員に提出できるものとする。この場合、「土木工事共通仕様書」によらず、アスファルト混合物及び混合物の材料に関する品質証明書・試験成績表の提出及び配合設計・試験練りを省略することができる。
- ⑥ 事前審査制度認定書による場合の「品質管理基準」は以下のとおりとする。

工 種	種 別	試験区分	試 験 項 目	試 験 基 準
ア ス フ ア ル ト 舗 装	材 料	必 須	土木施工管理基準 「品質管理基準」の全項目	事前審査による認定書の提出
		その他	土木施工管理基準 「品質管理基準」の全項目	
	プ ラ ン ト	必 須	配合試験	土木施工管理基準「品質管理基準」に基づきプラントの自主管理による（注 1）
			混合物のアスファルト量抽出 混合物の粒度分析試験 温度測定（混合物）	
			基準密度の決定	事前審査による認定書の提出

（注 1） 監督員の指示があった場合は、試験結果一覧表を提出するものとする。

第 17 条 一般施工

1. （準備工）

伐開、除根及び段切工等の準備工については、共通仮設費の中に含まれるので、土木工事共通仕様書に則って実施すること。また、除根材については建設廃棄物の対象となるため、監督員と協議の上、適正に処分するものとする。

2. （掘削工）

- ① 受注者は、掘削中に設計図書に記載のない場所で土質の変化が現れた場合、写真等で記録を撮ると同時に監督員と協議するものとする。また、完成図書として土質変化地点を記載した図面等を提出するものとする。
- ② 受注者は掘削の施工中において、地山の挙動を監視しなければならない。なお、自然崩壊・地すべり等が

生じた場合、あるいは生ずる恐れがある場合は処置方法を監督員と協議しなければならない。緊急やむを得ない場合は応急措置をとった後、監督員に報告しなければならない。

3. (盛土工)

盛土を施工する際、盛土の締固め基準が確保できないような不良地盤が現れたときは、処理方法について監督員と協議しなければならない。

4. (とりこわし工)

コンクリート構造物及びアスファルト舗装版を取り壊した時は、速やかに取壊し数量及び根拠となる図面を監督員に提出しなければならない。

5. (工場製作品)

施工上、カッターによる切断や削孔が必要な場合は、機械に集塵機を付け、塵埃が飛散しないようにすること。尚、製品の端数部分の施工については、監督員協議の上、現場打とすることも可とし、変更の対象とする。

6. (街渠工)

一般部と乗入部があるが、施工に先立ち隣接する地権者と立会を行い、乗入部施工位置を確認し、監督員の了解を得てから施工するものとする。

7. (舗装打換工)

① 横断測量の間隔は20mとする。

② 交通開放する場合、施工に伴う段差は交通に支障のないよう縦断・横断方向4%以下の勾配ですりつけ舗装を施工し、危険防止と交通安全を計らなければならない。

③ 区画線設置は、表層完了後すみやかに施工しなければならない。

なお、本区画線設置までの期間については、監督員と協議し仮区画線を設置し、交通の安全を計らなければならない。

第18条 詳細図等の作成

取り合い、現地再測量による数量等の変更、構造物の変更および追加による図面は、監督員と協議の上、受注者が全て作成すること。(設計変更に使用できる図面と数量を提出すること。)

第19条 工事標示板等

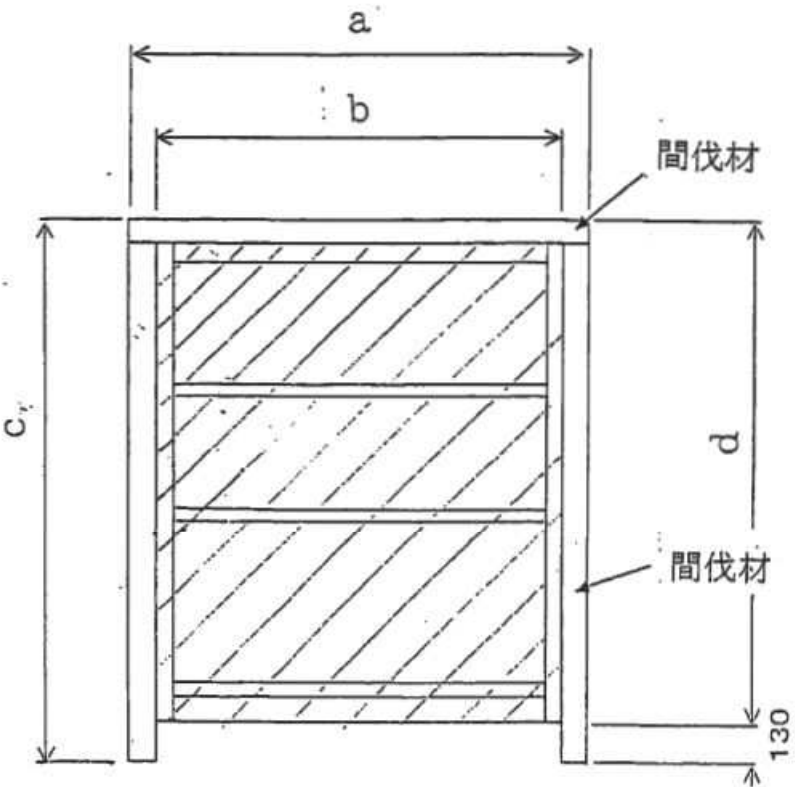
1. 受注者は、工事看板に宍粟産間伐材を使用すること。また、宍粟市のマスコットキャラクター「しーたん」を工事看板に表示し、工事現場に設置すること。(看板①)
2. その他の標示板[お願い看板、まわり道、誘導標示板等]にあっても積極的に宍粟産間伐材を使用すること。

第20条 その他施工関係

1. 土質の状態により、工法の変更もあり得るので、掘削時に監督員と現地確認を行い協議すること。
2. 本工事設計書の種別欄の記号は、別冊小型構造物図集に掲載の形式を表示している。
名称、単位、数量、構造物を省略かつ代表断面により発注しているので、受注者は施工にあたり位置・形状・寸法等に誤りの無いようにしなければならない。
3. 受注者は、縦断面図等のない場合でも、縦断勾配の配慮を要する構造物については、特にその目的及び機能を果たす施工をしなければならない。
4. 受注者は、軽微な取り合わせ等、現場の納めについては、図示されていないものであっても施工するものとする。
5. 監督員と協議・打合せした内容については、書類にて監督員に提出するものとする。
6. 本工事の施工にあたり河川への影響がある場合は、事前に関係者と調整を図ること。
7. 広範囲に住民等に周知する工事及び交通量が多い工事においては、看板②を見やすい場所に設置するとともに看板③を起終点に設置を行うこと。
8. 当該工事によりマンホール等の高さ調整の必要が生じた場合は、起工測量に基づき調整箇所数等をすみやかに監督員へ報告したうえで受注者の責任において高さ調整(撤去・設置・資材調達)等を行うこととする。
9. 本特記仕様書に疑義が生じた場合は、速やかに監督員と協議すること。
10. 先行する解体工事の完了検査が終了するまでは、本工事の着手ができないことに留意すること。

工事看板 参考図

【看板①】



※間伐材（杉・檜・松）

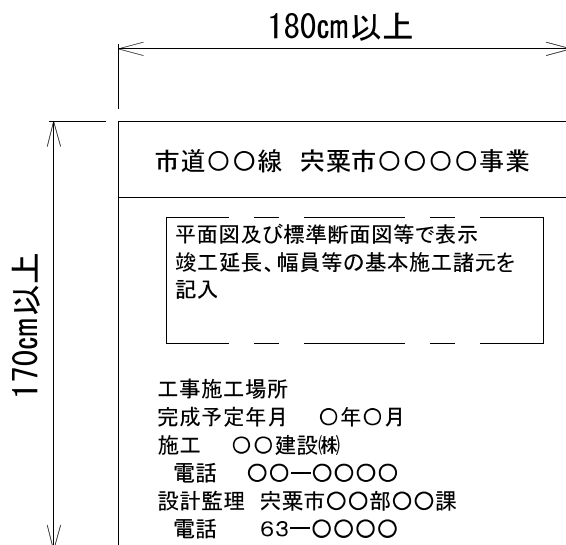
（例）



※図柄と文字のバランスは、上図を参考とする。
※下地は、白色とする。

【看板②】

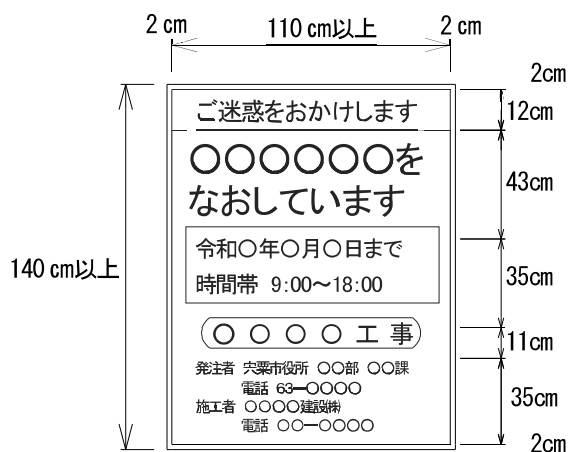
＜工事標示板を明記する工事看板例＞



(注)(1) 看板設置箇所を決定し、平面図の方向が現場の方向と合うよう調整する。

【看板③】

＜工事標示板を明記する工事看板例＞



(注)(1) 色彩は、「ご迷惑をおかけします」等の挨拶文、「舗装修繕工事」等の工事種別については青地に白抜き文字とし、「〇〇〇〇をなおしています」等の工事内容、工事期間については青色文字、その他の文字及び線は黒色、下地を白色とする。

(2) 縁の余白は 2cm、縁線の太さは 1cm、区画線の太さは 0.5cm とする。

【看板④】

＜週休２日制度対象工事であることを明記する工事看板例＞

